

令和 07 年度				調査			
普通河川新堀川護岸改修工事 実施				設計書		設計	
工事番号				施工地			
土0735				胎内市 高畑 地内			
		実施・元		変更			
設計額		円		円			
契約額 (内消費税額)		円 (円)		円 (円)			
工事・履行日数		工事日数 日間 又は 完成期限 08 年 03 月 25 日		日間(付与日数 日間) 完成期限 年 月 日			
実施 (元) 設計概要	施工延長 L=25.0m 法覆護岸工 コンクリートブロック積 66㎡ 法面コンクリート 1式 擁壁護岸工 もたれ式擁壁 (L12.0m, H2.2m) 1式			変更 設計概要			

設計図書における利用コード一覧表

設計図書における本工事費内訳表および施工内訳表などに記載のあるデータコードは下記のとおりとなっています。

※データコード中の” x”は任意の半角英数字（ xの数も任意）、” n”は任意の半角数値です。

1 単価コード

・単価コードにおいて新潟県土木工事等基礎（公表）単価表に掲載のある単価については、コードが対応しています。（その他以外）

労務単価	Rxxxxxxxxx	RRxxxxxxxx	TRxxxxxxxx					
資材単価	TZxxxxxxxx	Txxxxxxxxx	TTxxxxxxxx	TVJxxxxxxxx	TRxxxxxxxx	TMNxxxxxxxx	TNxxxxxxxx	TZPxxxxxxxx
機械・仮設材の賃料・損料	TLxxxxxxxx	Kxxxxxxxxx	KExxxxxxxx	TMxxxxxxxx	TZUxxxxxxxx	Mxxxxxxxxx	MMxxxxxxxx	
市場単価	TAxxxxxxxx	TBxxxxxxxx	TCxxxxxxxx	TDxxxxxxxx	TGxxxxxxxx	TQxxxxxxxx		
その他	T9999001～T9999099 ※		Fxxxxxxxxx	Wxxxxxxxxx ※	TFJAxxxxxxxx ※	TYxxxxxxxx ※		
東京単価	RR9xxxxxxxx	TZ09xxxxxxxx	TZP9xxxxxxxx	TL09xxxxxxxx	MM09xxxxxxxx	TQ09xxxxxxxx		

その他のものは単価等を個別に設定しており、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表から単価を引用している場合があります。

※は同一コードでも異なる単価が入力されている場合があります。詳細は入札資料を参照してください。

2 施工コード

①下表のコードは各積算基準の施工コード一覧表と対応しています。※

積算基準〔1 県版〕	Sxxxxxxxxx	SCBSxxxxxxxx
積算基準〔2 調査関係〕	SAxxxxxxxx	SBxxxxxxxxx
	SCxxxxxxxx	SDxxxxxxxxx
積算基準〔3 港湾〕	SDHxxxxxxxx	SExxxxxxxxx
	SSHxxxxxxxx	
積算基準〔4 下水道〕	SWGxxxxxxxx	

②下表のコードは積算基準での表記と異なります。※

積算基準名	設計図書コード	積算基準の表記
積算基準〔1 一般土木〕全国版	SWBxxxxxxxx	WBxxxxxxxxx
	SCBxxxxxxxx	CBxxxxxxxxx
積算基準〔4 公園緑地〕	SWCxxxxxxxx	WCxxxxxxxxx
積算基準〔6 機械・電気通信〕	SWExxxxxxxxx	WExxxxxxxxx
積算基準〔5 建設機械損料表〕	MMJxxxxxxxx	Kxxxxxxxxxx

※①・②記載のパッケージコードについて修正している場合があります。詳細については、6 パッケージコードの修正についてを参照してください。

③下表のコードは個別の案件で設定

名称、単価、単位等を設定	S0900 ※	S0901 ※	SE918 ※	
名称、労務数量等を設定	SA901 ※	SA902 ※	SA910 ※	SC900 ※
全ての歩掛を独自設定	Vxxxxxxxxx			

※同一コードでも異なる歩掛を設定している場合があります。

3 機械運転単価コード

各施工歩掛内で使用しています。内訳については帳票の量が多くなるため出力していませんので、積算基準を確認してください。

積算基準の機械運転単価表に記載のある「機－〇〇」は、積算基準〔1 一般土木〕県版に適用単価表が記載されています。

SWKxxxxxxxx	積算基準において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SWMxxxxxxxx	積算基準〔4 下水道〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。
SKxxxxxxxx	運転労務数量、燃料消費量を積算基準〔5 建設機械損料〕により決定します。ただし、条件を個別設定する場合もあります。
SDHTxxxxxxxx (SZxxxx)	積算基準〔3 港湾〕において運転労務数量、燃料消費量および機械損料数量が指定されています。

4 その他コード

#0n	所定の率で雑材料の経費を計上しています。
#7n	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように所定の率以内で諸雑費計上する処理を行っています。
#80	単位数量当り単価の合計金額が有効数字4桁になるように端数を計上する処理を行っています。
+00	施工コードにおいて歩掛全体を割増す場合に用いるコードです。
Xn000	工事の場合は本工事、附帯工事、補償工事などの費目コード、委託の場合は測量、調査、設計などの業務コードです。nは1～4。
Ynxxxxxxxx	新土木工事積算体系における工事工種のコードです。nは1～4工種レベル、zの場合は共通仮設工種。
Zxxxx	共通仮設費、現場管理費、一般管理費のコードです。
管理費区分	「0 省略」は設定無し、「1 桁等購入費」、「5 鋼橋門扉等工場原価」、「T 処分費」等は積算基準〔1 一般土木〕県版を参照してください。「N 直接人件費」、「N1 直接人件費(電子対象外)」については、7 業務委託の管理費区分を参照してください。

5 単価入力データ一覧表について

以下の①～⑤単価コードについては単価入力データ一覧表に関連情報※が記載されています。

同一コードでも異なる単価が入力されている場合がありますので、詳細は入札資料を参照してください。

①本表1 単価コードのその他に記載されている単価コード。

②単価コードに単価値が設定されておらず、積算者が単価を逐次入力した単価コード。

③代表機労材規格および名称・規格の記載内容を修正（変更、追記）した単価コード。

④パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を減額処理した単価コード。

⑤パッケージコード※において積算地区の代表機労材規格を置換えした単価コード。

※関連情報とは、対象となる単価コードとその名称と単位、および、対象コードを使用している本工事費内訳表に記載のコード、名称、第番号です。

※パッケージコードとは施工コードのSCBxxxxxxx, SCBSxxxxxxx, SSHxxxxxxxのことです。

6 パッケージコードの修正について

単価入力データ一覧表に記載されている単価コードを含むパッケージコードは修正となります。

修正した箇所には、施工内訳表の積算地区の代表機労材規格の項目（例：Z1t'）に「修正」と記載されます。

詳細については施工内訳表および単価入力データ一覧表を参照してください。

※本表5の①～③に該当する単価コードであっても、施工条件の入力により単価値、名称、規格が変更された代表機労材規格は対象外です。

※本表5の④の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※減額処理※」と記載されます。

※本表5の⑤の修正単価については、単価入力データ一覧表金額欄に「※単価置換※」と記載されます。

7 業務委託の管理費区分

「N 直接人件費」は測量業務諸経費体系および設計業務諸経費体系での直接人件費を示します。詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。
「N1 直接人件費(電子対象外)」は、電子成果品作成費を除く、全ての諸経費を対象とする費用です。

8 業務委託における電子成果品作成費の計上について

「総括情報表」記載の「電子成果品作成費計上」選択項目による、業務区分ごとの電子成果品作成費の計上方法は以下のとおりとなります。
詳細は積算基準〔2 調査関係〕を参照してください。

↓選択項目 \ 業務区分→	測量業務委託	一般調査業務	設計業務委託
00設計業務に率計上しない	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	—
01詳細設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	概略設計, 予備設計又は詳細設計
02その他の設計業務に率計上	測量業務積算基準	その他機械ボーリング関連	その他の設計業務
05率計上しない	—	—	—

9 パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日について

パッケージコードにおける、標準単価及び東京単価適用日については、単価適用日の「新潟県土木工事等基礎（公表）単価表」に記載の、新潟県土木工事等基礎（公表）単価表について、2. 掲載内容を参照してください。

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0006

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊					
築堤・護岸		式			
法覆護岸工		式			
作業土工		式			
床掘り		一式			
床掘り		m3		90	
床掘り		m3		20	
埋戻し		一式			
埋戻し		m3		30	
埋戻し		m3		10	
基面整正		一式			
基面整正		m2		25	
土砂等運搬		一式			
土砂等運搬		m3		70	
整地		一式			
整地		m3		70	
コンクリートブロック積		式			
現場打基礎コンクリート		一式			

#

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0008

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
現場打天端コンクリート		一式			
現場打天端コンクリート		m3		0.3	
法面コンクリート		式			
法面コンクリート		一式			
コンクリート		m3		11	
型枠		m2		85	
基礎碎石		m2		76	
擁壁護岸工		式			
場所打擁壁工		式			
コンクリート		一式			
コンクリート(場所打擁壁)		m3		11	
型枠		一式			
型枠		m2		33	
天端保護コンクリート		一式			
コンクリート		m3		1	
型枠		一式			
型枠		m2		0.5	
基礎碎石		一式			

07-実施-一般-0735-当初

#

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0010

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
ポンプ 設置・撤去		箇所		4	
ポンプ 運転		日			
ポンプ 運転		日			
ポンプ 運転		日			
ポンプ 運転		日			
仮水路工		式			
管路		一式			
コルゲートパイプ		m		38	
コルゲートパイプ		m		38	
材料費		式		1	
現場発生品及び支給品運搬		t		2.88	
現場発生品及び支給品積込・荷卸		t		2.88	
土のう		一式			
大型土のう工		袋		23	
大型土のう工		袋		23	
大型土のう工		袋		23	
大型土のう工		袋		23	
土砂等運搬		m3		20	

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0011

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
土材料		m3		20	
土砂等運搬		m3		20	
整地		m3		20	
除雪工		式			
現場内除雪(機械)		一式			
除雪費(資材運搬路)		式		1	
現場内除雪(人力)		一式			
除雪費(工事現場)		式		1	
交通管理工		式			
交通誘導警備員		一式			
交通誘導警備員B		人日		38.5	
道路付属物工		式			
防護柵設置		式			
防護柵設置工		m		34	
直接工事費					
運搬費		式			
仮設材運搬費		式			
仮設材等の運搬		t		48	

07-実施-一般-0735-当初

頁0-0012

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1・規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
仮設材等の運搬		t		48	
仮設材等の積み取り卸し費		t		48	
共通仮設費 (率分)					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 (率分)					
現場管理費計					
工事原価					
工事原価計					
一般管理費等					
契約保証費					
一般管理費等計					
工事価格					
消費税相当額					
工事費					

07-実施-一般-0735-当初

総括情報表

設計書名 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日 諸経費体系	実施設計書 1 実施単価 11 新発田① 0-07.10.20(0) 1 一般土木	
	当 世 代	前 世 代
工種区分 施工地域区分 現場環境改善費 前払率 契約保証に係る保証 消費税率 労務単価の補正率 週休2日補正の有無 ICT3D出来形・納品補正 小型車補正	01 河川工事 08 一般交通影響有(2)-2 00 なし 40 40% 01 金銭的保証 04 10% 23 3%:冬 3% 14 通期(現場閉所)R6.10 00 なし(R02.10.20~) 00 小型車補正なし	

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0014

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊						X1000
築堤・護岸						Y1000000000
法覆護岸工			式			Y2000000005
作業土工			式			Y3000004002
床掘り			一式			Y4000028763
床掘り						SCB210030
0 省略	90	m3				施工 第0-0001号内訳表
床掘り 橋梁下						SCB210030
0 省略	20	m3				施工 第0-0002号内訳表
埋戻し						Y4000028764
埋戻し			一式			SCB210410
0 省略	30	m3				施工 第0-0003号内訳表

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0015

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
埋戻し 橋梁下 0 省略						SCB210410
	10	m3				施工 第0-0004号内訳表
基面整正						Y4000028765
			一式			
基面整正 0 省略						SCB210080
	25	m2				施工 第0-0005号内訳表
土砂等運搬						Y4000028772
			一式			
土砂等運搬 現場～受入地 0 省略						SCB210110
	70	m3				施工 第0-0006号内訳表
整地						Y4000028773
			一式			
整地 0 省略						SCB210610
	70	m3				施工 第0-0007号内訳表
コンクリートブロック積						Y3000000019
			式			
現場打基礎コンクリート						Y4000017030
			一式			

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0016

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打基礎コンクリート						SCB226170
0 省略	4	m3				施工 第0-0008号内訳表
現場打小口止Co						Y4000030042
			一式			
現場打小口止コンクリート						SCB226190
0 省略	7	m3				施工 第0-0009号内訳表
Co(間知)ブロック積						Y4000017031
			一式			
コンクリートブロック積工						SWB825010
0 省略	66	m2				施工 第0-0010号内訳表
胴込・裏込材(砕)						Y4000017033
			一式			
胴込・裏込材(碎石)						SCB226120
0 省略	31	m3				施工 第0-0011号内訳表
目地板						Y4000017036
			一式			
目地板						SCB224710
0 省略	24	m2				施工 第0-0012号内訳表

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0017

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打天端コンクリート						Y4000017038
			一式			
現場打天端コンクリート						SCB226180
0 省略	2	m3				施工 第0-0013号内訳表
コンクリートブロック積（雑工）						Y3000003595
			式			
現場打基礎コンクリート						Y4000017030
			一式			
現場打基礎コンクリート						SCB226170
0 省略	0.2	m3				施工 第0-0008号内訳表
Co(間知)ブロック積						Y4000017031
			一式			
コンクリートブロック積工						SWB825010
0 省略	7	m2				施工 第0-0010号内訳表
胴込・裏込材(砕)						Y4000017033
			一式			
胴込・裏込材(碎石)						SCB226120
0 省略	3	m3				施工 第0-0011号内訳表

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0018

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場打天端コンクリート						Y4000017038
			一式			
現場打天端コンクリート						SCB226180
0 省略	0.3	m3				施工 第0-0013号内訳表
法面コンクリート						Y3000003596
			式			
法面コンクリート						Y4000017030
			一式			
コンクリート						SCB240010
0 省略	11	m3				施工 第0-0014号内訳表
型枠						SCB240210
0 省略	85	m2				施工 第0-0015号内訳表
基礎碎石						SCB221110
0 省略	76	m2				施工 第0-0016号内訳表
擁壁護岸工						Y2000000006
場所打擁壁工 もたれ式擁壁			式			Y3000000032
			式			

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0019

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
コンクリート						Y4000017139
			一式			
コンクリート(場所打擁壁)						SCB226410
0 省略	11	m3				施工 第0-0017号内訳表
型枠						Y4000000133
			一式			
型枠						SCB240210
0 省略	33	m2				施工 第0-0015号内訳表
天端保護コンクリート						Y4000017140
			一式			
コンクリート						SCB240010
0 省略	1	m3				施工 第0-0014号内訳表
型枠						Y4000017142
			一式			
型枠						SCB240210
0 省略	0.5	m2				施工 第0-0015号内訳表
基礎砕石						Y4000017143
			一式			

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0020

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
基礎碎石						SCB221110
0 省略	10	m2				施工 第0-0016号内訳表
構造物撤去工						Y2000000012
			式			
防護柵撤去工						Y3000000064
			式			
防護柵撤去(Gレール)						Y4000000229
			一式			
防護柵撤去工(ガードレール撤去工)						SWB810530
0 省略	34	m				施工 第0-0018号内訳表
構造物取壊し工						Y3000000068
			式			
コンクリート構造物取壊						Y4000000241
			一式			
構造物とりこわし						SWB824010
0 省略	46	m3				施工 第0-0019号内訳表
Co取壊し運搬処理						Y4000000253
			一式			

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0021

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
搬運搬						SCB227010
0 省略	46	m3				施工 第0-0020号内訳表
処分費(t) 二次製品						SWB020052
0 省略	115.6	t				施工 第0-0021号内訳表
仮設工						Y2000000013
			式			
工事用道路工						Y3000000079
			式			
敷鉄板						Y4000000291
			一式			
敷鉄板設置・撤去						SWB253610
0 省略	276	m2				施工 第0-0022号内訳表
敷鉄板賃料						SWB253630
0 省略	60	枚				施工 第0-0023号内訳表
水替工						Y3000000084
			式			
ポンプ排水						Y4000000337
			一式			

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0022

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ポンプ 設置・撤去						SWB252320
0 省略	4		箇所			施工 第0-0024号内訳表
ポンプ 運転 左岸側排水路						SWB252310
0 省略			日			施工 第0-0025号内訳表
ポンプ 運転 右岸側排水路						SWB252310
0 省略			日			施工 第0-0026号内訳表
ポンプ 運転 右岸側排水路						SWB252310
0 省略			日			施工 第0-0026号内訳表
ポンプ 運転 作業部						SWB252310
0 省略			日			施工 第0-0027号内訳表
仮水路工						Y3000000088
			式			
管路						Y4000017359
			一式			
コルゲートパイプ 円形 1 形 フランジ 型 (メッキ仕上げ) φ 1200 2.0mm厚						SCB222890
0 省略	38		m			施工 第0-0028号内訳表
コルゲートパイプ 円形 1 形 フランジ 型 (メッキ仕上げ) φ 1200 2.0mm厚						SCB222890
※再設置 0 省略	38		m			施工 第0-0029号内訳表

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0023

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
材料費						V0100
0 省略	1		式			施工 第0-0030号内訳表
現場発生品及び支給品運搬						SCB010410
現場～資材置き場						
0 省略	2.88		t			施工 第0-0031号内訳表
現場発生品及び支給品積込・荷卸						SCB010420
0 省略	2.88		t			施工 第0-0032号内訳表
土のう						Y4000000358
			一式			
大型土のう工						SWB252730
※土材料別計上 0 省略	23		袋			施工 第0-0033号内訳表
大型土のう工						SWB252730
0 省略	23		袋			施工 第0-0034号内訳表
大型土のう工						SWB252730
0 省略	23		袋			施工 第0-0035号内訳表
大型土のう工						SWB252730
0 省略	23		袋			施工 第0-0036号内訳表
土砂等運搬						SCB210110
購入土						
高畑～現場						
0 省略	20		m3			施工 第0-0037号内訳表

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0024

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
土材料 山砂（高畑）						SCB210550
見積り 0 省略	20	m3				施工 第0-0038号内訳表
土砂等運搬 現場～受入地						SCB210110
0 省略	20	m3				施工 第0-0006号内訳表
整地						SCB210610
0 省略	20	m3				施工 第0-0007号内訳表
除雪工 ※労務単価の補正（冬3%）対象外						Y3000000097 01= 0%:補正なし
0 省略		式				
現場内除雪(機械)						Y4000000397
		一式				
除雪費(資材運搬路) D区分 フルトレーダ 15 t 級(排出ガス対策型)						S9155
0 省略	1	式				施工 第0-0039号内訳表
現場内除雪(人力)						Y4000000398
		一式				
除雪費(工事現場) D区分						S9150
0 省略	1	式				施工 第0-0040号内訳表
交通管理工						Y3000003634
		式				

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0025

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員						Y4000026242
			一式			
交通誘導警備員B						SWB010212
0 省略	38.5		人日			施工 第0-0041号内訳表
道路付属物工						Y2000000014
			式			
防護柵設置						Y3000000010
			式			
防護柵設置工						SWB810540
(材料費を除く 0 省略	34		m			施工 第0-0042号内訳表
直接工事費						
運搬費						Z0002
			式			
仮設材運搬費						YZ0000000003
			式			
仮設材等の運搬 地域振興局～現場						SWB010020
(鋼矢板、H形鋼、0 省略	48		t			施工 第0-0043号内訳表

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0026

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設材等の運搬 現場～地域振興局						SWB010020
(鋼矢板、H形鋼、0 省略	48		t			施工 第0-0044号内訳表
仮設材等の積込み取卸し費						SWB010030
0 省略	48		t			施工 第0-0045号内訳表
共通仮設費 (率分)						
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費 (率分)						
現場管理費計						
工事原価						
工事原価計						

07-実施-一般-0735-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0027

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
一般管理費等											
契約保証費											
一般管理費等計											
工事価格											
消費税相当額											
工事費											

07-実施-一般-0735-当初

SCB210030 施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号内訳表

機械構成比： 19.72% 労務構成比： 66.35% 材料構成比： 13.93% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 290.57

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)	19.72%	円/日	バックホ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		TLC1010012 TL091010012
R1t'	運転手(特殊)	66.35%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油	13.93%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
土質 施工方法 土留方式の種類		=1 =2 =1	土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し			
障害の有無		=1	無し			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

床掘り
橋梁下

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0029

SCB210030 施 工 内 訳 表

施工 第0-0002号内訳表

機械構成比： 18.73% 労務構成比： 74.16% 材料構成比： 7.11% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 2,247.4

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホウ(クロー) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3	18.73%	円/供用日	バックホウ(クロー) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		MMJ0202096 MM090202096
R1t'	運転手(特殊)	40.26%		運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R2t'	普通作業員	33.90%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
Z1t'	軽油	7.11%		軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			円/L	積算単価		EP001
土質 施工方法 費用の内訳		=1 =5 =1	土砂 上記以外(小規模) 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$		Kr				
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r}$		R2r		Rr		
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$		Zr				
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

埋戻し

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0030

SCB210410 施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号内訳表

機械構成比： 8.95% 労務構成比： 87.50% 材料構成比： 3.55% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 3,339.7

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クロー) [後方超小旋回・超低騒音] 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.45m3	8.37%	円/供用日	バックホ(クロー) [後方超小旋回・超低騒音] 排出ガス対策型(2014年規制) 山積0.45m3		MMJ0202123 MM090202123
K2t'	タンパ 及びランマ 質量 60~80kg	0.58%	円/日	タンパ及びランマ 質量 60~80kg		TLC1180001 TL091180001
R1t'	普通作業員	53.26%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	特殊作業員	25.42%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t'	運転手(特殊)	8.82%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油	2.72%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
Z2t'	ガソリン レギュラー	0.83%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
積算単価				積算単価		EP001
施工方法		=4	最大埋戻幅1m未満			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} \right] \times \frac{K1r}{K1r + K2r} \right.$				Kr		
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$						

埋戻し

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0031

SCB210410 施 工 内 訳 表

施工 第0-0003号内訳表

1 m3 当り

機械構成比：	8.95%	勞務構成比：	87.50%	材料構成比：	3.55%	市場単価構成比：	0.00%	標準単価：	3,339.7
--------	-------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	---------

[illegible]

07-实施-一般-0735-当初

埋戻し
橋梁下

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0032

SCB210410 施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号内訳表

機械構成比： 8.87% 労務構成比： 87.15% 材料構成比： 3.98% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 4,063.8

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホウ(クロー) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3	8.27%	円/供用日	バックホウ(クロー) [後方超小旋回型] 排ガス型(第2次) 山積0.28m3		MMJ0202096 MM090202096
K2t'	ランマ 質量60~80kg	0.60%	円/供用日	ランマ 質量60~80kg		MMJ0806001 MM090806001
R1t'	普通作業員	50.03%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	特殊作業員	19.35%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t'	運転手(特殊)	17.77%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油	3.14%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
Z2t'	ガソリン レギュラー	0.84%	円/L	ガソリン レギュラー		TZJ6704001 TZ096704001
積算単価				積算単価		EP001
施工方法 土質 費用の内訳		=5 =1 =1	上記以外(小規模) 土砂 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} \right] \times \frac{K1r}{K1r} + \frac{K2r}{K2r} \right\}$				Kr		
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$						

橋梁下

SCB210410 施 工 内 訳 表

施工 第0-0004号内訳表

1 m3 当り

機械構成比：	8.87%	勞務構成比：	87.15%	材料構成比：	3.98%	市場単価構成比：	0.00%	標準単価：	4,063.8
--------	-------	--------	--------	--------	-------	----------	-------	-------	---------

[illegible]

SCB210080 施 工 内 訳 表

施工 第0-0005号内訳表

1 m2 当り

機械構成比：	0.00%	勞務構成比：	100.00%	材料構成比：	0.00%	市場単価構成比：	0.00%	標準単価：	508
--------	-------	--------	---------	--------	-------	----------	-------	-------	-----

[illegible]

土砂等運搬
現場～受入地

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0035

SCB210110 施 工 内 訳 表

施工 第0-0006号内訳表

1 3 当り
標準単価： 1,400.5

機械構成比： 44.67% 労務構成比： 40.44% 材料構成比： 14.89% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	44.67%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)		MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	40.44%	円/人	運転手 (一般)		RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	14.89%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
土砂等発生現場 積込機種・規格 土質		=1 =3 =1	標準 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			
DID区間の有無 運搬距離(km)(DID区間無)		=1 =7	無し 6.0km以下			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

SCB210610 施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 127.07

機械構成比： 22.45% 労務構成比： 52.33% 材料構成比： 25.22% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	22.45%	円/日	バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m3 (平積0.6m3)		TLC1010007 TL091010007
R1t'	運転手(特殊)	52.33%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	軽油	25.22%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
作業区分		=1	残土受入れ地での処理			
【補正式】 $P' = P$						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100} \}$						

SCB226170 施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号内訳表

機械構成比： 2.09% 労務構成比： 67.80% 材料構成比： 30.11% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 81,736

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	1.47%	円/日	バックホウ (クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3 (平積0.6m3) 2.9t吊		TLC1010004 TL091010004
K2t'	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	0.62%	円/日	バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m3 (平積0.6m3)		TLC1010007 TL091010007
R1t'	普通作業員	18.74%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	型わく工	17.98%	円/人	型わく工		RR0133 RR9133
R3t'	土木一般世話役	10.22%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R4t'	特殊作業員	10.17%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	25.85%	円/m3	生コンクリート 18-8-25 (20) 高炉		TZJ2012010 TZ092012001
Z2t'	軽油	1.42%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
生コンクリート規格 基礎碎石の有無 養生工の種類		=4 =1 =1	18-8-40(高炉) W/C≤60% 有り 一般養生・特殊養生(練炭)			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} + \frac{K2r}{100} \times \frac{K2t'}{K2t} \right] \times \frac{K1r}{K1r + K2r} \right.$				Kr		

SCB226170 施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号内訳表

機械構成比： 2.09% 労務構成比： 67.80% 材料構成比： 30.11% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 81,736

代 表 機 労 材 規 格				構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)				単価(東京地区)	備 考
[労務補正]	R1r	R1t'	R2r	R2t'	R3r	R3t'	R4r	R4t'		Rr	
	+ [$\frac{100}{R1t} \times \frac{R1t'}{R1r} + \frac{100}{R2t} \times \frac{R2t'}{R2r} + \frac{100}{R3t} \times \frac{R3t'}{R3r} + \frac{100}{R4t} \times \frac{R4t'}{R4r}] \times$										R1r + R2r + R3r + R4r
[材料補正]	Z1r	Z1t'	Z2r	Z2t'		Zr					
	+ [$\frac{100}{Z1t} \times \frac{Z1t'}{Z1r} + \frac{100}{Z2t} \times \frac{Z2t'}{Z2r}] \times$										
[全体調整]	100 - Kr - Rr - Zr										
	+ $\frac{100}{100} \times$										

SCB226190 施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号内訳表

機械構成比： 1.74% 労務構成比： 69.74% 材料構成比： 28.52% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 76,584

代 表 機 労 材 規 格		構 成 比	単 価 (新 発 田 ①)	代 表 機 労 材 規 格 (東 京 地 区)	単 価 (東 京 地 区)	備 考
K1t'	バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	1.74%	円/日	バックホウ(クローラ) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		TLC1010004 TL091010004
R1t'	普通作業員	23.26%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	型わく工	20.36%	円/人	型わく工		RR0133 RR9133
R3t'	土木一般世話役	11.17%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R4t'	特殊作業員	5.54%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	27.59%	円/m3	生コンクリート 18-8-25(20) 高炉		TZJ2012010 TZ092012001
Z2t'	軽油	0.93%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
生コンクリート規格 養生工の種類		=4 =2	18-8-40(高炉) W/C≤60% 特殊養生(練炭)			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times$					Rr	R1r + R2r + R3r + R4r

SCB226190 施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号内訳表

1 m3 当り

機械構成比： 1.74% 勞務構成比： 69.74% 材料構成比： 28.52% 市場単価構成比： 0.00%

標準単価： 76,584

[illegible]

SWB825010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号内訳表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ブロック積工 昼間制約無	100.000	m2			TQJ1381011 1 0 省略
コンクリート積ブロック JIS滑面 150kg/個未満	100.000	m2			TZJ2410001 1 0 省略
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 W/C≤60%	21.280	m3			TZJ2012001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
計	100	m2			
小計	1	m2			
コンクリート積ブロックの規格	=1	JIS滑面 150kg/個未満			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
練積・空積の区分	=1	練積			
裏込コンクリートの施工の有無	=2	無(胴込のみ)			
胴込・裏込コンクリート使用量(実数)	[m3/m2]=0.19	胴込・裏込コンクリート使用量(実数)	[m3/m2]		
生コンクリートの規格	=3	18-8-25(20)(高炉) W/C≤60%			

胴込・裏込材(碎石)

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0042

SCB226120 施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号内訳表

1 m3 当り

機械構成比： 9.31% 労務構成比： 67.69% 材料構成比： 23.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 7,183.4

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	9.31%	円/日	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		TLC1010004 TL091010004
R1t'	普通作業員	35.39%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	特殊作業員	19.69%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t'	運転手(特殊)	12.06%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	再生クラッシャーラン RC-40	18.87%	円/m3	再生クラッシャーラン RC-40		TZJ2122003 TZ092122003
Z2t'	軽油	4.13%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
ブロックの種類 胴込・裏込材規格		=1 =1	間知・平・連節・緑化ブロック 再生クラッシャーラン RC-40			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r}$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} + \frac{Z2r}{100} \times \frac{Z2t'}{Z2t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r + Z2r}$						

胴込・裏込材(碎石)

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0043

SCB226120 施 工 内 訳 表

施工 第0-0011号内訳表

1 m3 当り

機械構成比：	9.31%	勞務構成比：	67.69%	材料構成比：	23.00%	市場単価構成比：	0.00%	標準単価：	7,183.4
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------	-------	---------

[illegible]

07-实施-一般-0735-当初

SCB224710 施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号内訳表

1 2 当り
標準単価： 4,077.3

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 64.40% 材料構成比： 35.60% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
R1t'	普通作業員	47.36%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	土木一般世話役	16.72%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	瀝青質目地板 厚10mm	35.60%	円/m2	瀝青繊維質目地板 厚 1 0 mm		TZJ4150001 TZ094152001
積算単価				積算単価		EP001
1工事当り使用量 目地板の種類		=1 =1	30m2未満 瀝青質目地板t=10			
【補正式】 P' = P						
[労務補正] $\times \left\{ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r} \right.$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Rr - Zr}{100} \}$						

SCB226180 施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 69,657

機械構成比： 2.30% 労務構成比： 65.97% 材料構成比： 31.73% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	2.30%	円/日	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		TLC1010004 TL091010004
R1t'	型わく工	20.71%	円/人	型わく工		RR0133 RR9133
R2t'	普通作業員	17.13%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役	11.39%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R4t'	特殊作業員	6.90%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	30.33%	円/m3	生コンクリート 18-8-25(20) 高炉		TZJ2012010 TZ092012001
Z2t'	軽油	1.40%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
生コンクリート規格 養生工の種類		=4 =2	18-8-40(高炉) W/C≤60% 特殊養生(練炭)			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times$					Rr	
					R1r + R2r + R3r + R4r	

SCB226180 施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号内訳表

1 m3 当り

機械構成比： 2.30% 勞務構成比： 65.97% 材料構成比： 31.73% 市場單價構成比： 0.00%

標準単価： 69,657

[illegible]

コンクリート

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0047

SCB240010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0014号内訳表

機械構成比： 3.63% 労務構成比： 36.36% 材料構成比： 60.01% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 39,089

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊	3.09%	円/日	バックホ(クロー) [標準・クレーン機能付き] 山積0.8m3(平積0.6m3)2.9t吊		TLC1010004 TL091010004
K2t'	ジェットヒータ 126MJ(30100kcal)	0.36%	円/日	ジェットヒータ 126MJ(30100kcal)		TLC1160000 TL091160000
R1t'	普通作業員	11.04%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	特殊作業員	9.41%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t'	土木一般世話役	7.61%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R4t'	運転手(特殊)	5.98%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	55.90%	円/m3	生コンクリート 24-12-25(20) 高炉		TZJ2012010 TZ092012005
Z2t'	灯油 白灯油 業務用	2.48%	円/L	灯油 白灯油 業務用		TZJ6706001 TZ096706001
Z3t'	軽油	1.54%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
構造物種別 打設工法 コンクリート規格		=1 =3 =29	無筋・鉄筋構造物 バックホ(クレーン機能付)打設 18-8-40(高炉) W/C≤60%			
養生工の種類 費用の内訳		=3 =1	特殊養生(練炭、ジェットヒータ) 全ての費用			

施工 第0-0014号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 39,089

07-实施-一般-0735-当初

型枠

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0049

SCB240210 施 工 内 訳 表

施工 第0-0015号内訳表

1 m2 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 10,100

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
R1t'	型わく工	46.66%	円／人	型わく工		RR0133 RR9133
R2t'	普通作業員	25.14%	円／人	普通作業員		RR0102 RR9102
R3t'	土木一般世話役	9.51%	円／人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
積算単価				積算単価		EP001
型枠の種類 構造物の種類		=1 =1	一般型枠 鉄筋・無筋構造物			
【補正式】 P' = P						
[労務補正] $\times \left\{ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r + R3r} \right.$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Rr}{100} \}$						

SCB221110 施 工 内 訳 表

施工 第0-0016号内訳表

1 2 当り

機械構成比： 5.33% 労務構成比： 78.32% 材料構成比： 16.35% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1,263.6

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホウ(クローラ) [標準] 山積0.8m3(平積0.6m3)	5.30%	円/日	バックホウ (クローラ) [標準] 山積0.8m3 (平積0.6m3)		TLC1010007 TL091010007
R1t'	普通作業員	37.64%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	特殊作業員	15.90%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R3t'	運転手(特殊)	14.75%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R4t'	土木一般世話役	9.49%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	再生クラッシャーラン RC-40	11.39%	円/m3	再生クラッシャーラン RC-40		TZJ2122003 TZ092122003
Z2t'	軽油	4.93%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
碎石の厚さ 碎石の種類 費用の内訳		=2 =8 =1	7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシャーラン RC-40 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times$						
					Rr	R1r + R2r + R3r + R4r

SCB221110 施 工 内 訳 表

頁0-0051

1 m2 当り

標準単価： 1,263.6

07-实施-一般-0735-当初

SCB226410 施 工 内 訳 表

施工 第0-0017号内訳表

機械構成比： 2.51% 労務構成比： 18.07% 材料構成比： 79.42% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m3 当り 26,344

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m3/h	2.47%	円/供用日	コンクリートポンプ車[トラック架装・ブーム式] 圧送能力 90~110m3/h		MMJ0903010 MM090903010
R1t'	普通作業員	9.35%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	土木一般世話役	3.53%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
R3t'	特殊作業員	2.47%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t'	運転手(特殊)	1.31%	円/人	運転手(特殊)		RR0114 RR9114
Z1t'	生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C≤60%	79.03%	円/m3	生コンクリート 24-12-25(20) 高炉		TZJ2012010 TZ092012005
Z2t'	軽油	0.39%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
生コンクリート規格 養生工の種類 圧送管延長距離区分		=17 =2 =1	18-8-40(高炉) W/C≤60% 特殊養生(練炭・ジェットヒータ) 延長無し			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} + \frac{R3r}{100} \times \frac{R3t'}{R3t} + \frac{R4r}{100} \times \frac{R4t'}{R4t} \right] \times$						
					Rr	R1r + R2r + R3r + R4r

頁0-0053

07-实施-一般-0735-当初

SWB810530 施 工 内 訳 表

施工 第0-0018号内訳表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考 ・ 雑 材 料 区 分 ・ 管 理 費 区 分
ガードレール撤去工土中建込用 Gr-A、B、C-4E	1.000	m			TQJ1114002 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m			
施工区分	=1	土中建込・標準型			
規格・仕様	=4	Gr-C-4E			
夜間作業の補正	=1	無			
時間的制約を受ける場合の補正	=1	無			

SWB824010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0019号内訳表

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
鉄筋構造物 昼間機械施工制約無	1.000	m3			TQJ1611007 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m3			
構造物区分	=2	鉄筋構造物			
工法区分	=1	機械施工			
時間的制約の有無	=1	無し			
夜間作業の有無	=1	無し			
低騒音・低振動対策	=2	不要			

SCB227010 施 工 内 訳 表

施工 第0-0020号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 1,632.5

機械構成比： 40.77% 労務構成比： 44.82% 材料構成比： 14.41% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	40.77%	円/供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	44.82%		運転手 (一般)			RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	14.41%	円/L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
殻発生作業 積込工法区分 DID区間の有無		=2 =1 =1	コンクリート(鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 無し				
運搬距離(km)(DID区間有無) 費用の内訳		=3 =1	5.7km以下 全ての費用				
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$							
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$							
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$							
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$							

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
処分費	100.000	t			TFJA0704343 県単価 T 処分費等
計	100	t			
小計	1	t			

SWB253610 施 工 内 訳 表

施工 第0-0022号内訳表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
とび工		人			RR0106 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
バックホ(クローラ型)運転		日			SWK250590 1 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
計	100	m2			
小計	1	m2			
作業区分	=3	設置・撤去			

SWB253630 施 工 内 訳 表

施工 第0-0023号内訳表

1 枚 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
敷鉄板賃料	39.000	枚・日			TFJA0704490 1 県単価 0 省略
整備費(敷鉄板) 22×1524×3048mm	1.000	枚			TZJ6754001 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	枚			
敷鉄板の種類 不足分弁償金の有無 供用日数(日)(実数入力)	=2 =1 [日]=39	22×1,524×3,048(mm) 無 供用日数(日)(実数入力)		[日]	
整備費の有無	=2	有			

SWB252320 施 工 内 訳 表

施工 第0-0024号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
バックホ運転		日			SWK250540 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	箇所			

SWB252310 施 工 内 訳 表

施工 第0-0025号内訳表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
工事用水中ポンプ運転		日			SWK250400 1 0 省略
発動発電機運転		日			SWK250410 1 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
小計	1	日			
排水量区分	=1	0以上120 (m3/h) 未満			
全揚程	=1	10m			
排水方法	=2	常時排水			

SWB252310 施 工 内 訳 表

施工 第0-0026号内訳表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
工事用水中ポンプ運転		日			SWK250400 1 0 省略
発動発電機運転		日			SWK250410 1 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
小計	1	日			
排水量区分	=1	0以上120 (m3/h) 未満			
全揚程	=1	10m			
排水方法	=2	常時排水			

SWB252310 施 工 内 訳 表

施工 第0-0027号内訳表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
工事用水中ポンプ 運転		日			SWK250400 1 0 省略
発動発電機運転		日			SWK250410 1 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
小 計	1	日			
排水量区分	=1	0以上120 (m3/h) 未満			
全揚程	=1	10m			
排水方法	=1	作業時排水			

コルゲートパイプ
円形1形 フランジ型(メッキ仕上げ)
φ1200 2.0mm厚

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0064

SCB222890 施 工 内 訳 表

施工 第0-0028号内訳表

機械構成比： 2.87% 労務構成比： 25.79% 材料構成比： 71.34% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り 48,984

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クローラ型) [後方超小旋回・クレーン付] 山積0.45m3(平積0.35m3)吊2.9t	2.86%	円/日	バックホ(クローラ型) [後方超小旋回・クレーン付] 山積0.45m3 (平積0.35m3) 2.9t吊		TLC1010013 TL091010013
R1t'	普通作業員	10.88%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)	8.25%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	4.62%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t'	土木一般世話役	1.89%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	コルゲートパイプ 修正	69.67%	円/m	コルゲートパイプ 円形1形 1000mm 板厚2.7mm		TY001660000 TZP9660000J
Z2t'	軽油	1.66%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
作業区分 規格 パイプ径 費用の内訳		=3 =1 =1 =1	据付・撤去 フランジ型 800以上1200以下 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$		Kr K1r				

コルゲートパイプ
円形1形 フランジ型(メッキ仕上げ)
φ1200 2.0mm厚

機械構成比：2.87%

労務構成比：25.79%

材料構成比：71.34%

市場単価構成比：0.00%

標準単価：¹_m48,984

当り

代 表 機 労 材 規 格				構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)				単価(東京地区)	備 考
[労務補正]	R1r	R1t'	R2r	R2t'	R3r	R3t'	R4r	R4t'		Rr	
	+ [$\frac{100}{R1t}$ × $\frac{R1t'}{R1t}$ + $\frac{100}{R2t}$ × $\frac{R2t'}{R2t}$] × $\frac{R3r}{R3t}$ + $\frac{100}{R4t}$ × $\frac{R4t'}{R4t}$] ×									R1r + R2r + R3r + R4r	
[材料補正]	Z1r	Z1t'	Z2r	Z2t'		Zr					
	+ [$\frac{100}{Z1t}$ × $\frac{Z1t'}{Z1t}$ + $\frac{100}{Z2t}$ × $\frac{Z2t'}{Z2t}$] ×				Z1r + Z2r						
[全体調整]	100 - Kr - Rr - Zr										
	+ $\frac{100}{100}$ }										

コルゲートパイプ
円形1形 フランジ型(メッキ仕上げ)
φ1200 2.0mm厚
※再設置

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0066

SCB222890 施 工 内 訳 表

施工 第0-0029号内訳表

1 m 当り
標準単価： 48,984

機械構成比： 2.87% 労務構成比： 25.79% 材料構成比： 71.34%

市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	バックホ(クローラ型) [後方超小旋回・クレーン付] 山積0.45m3(平積0.35m3)吊2.9t	2.86%	円/日	バックホ(クローラ型) [後方超小旋回・クレーン付] 山積0.45m3 (平積0.35m3) 2.9t吊		TLC1010013 TL091010013
R1t'	普通作業員	10.88%	円/人	普通作業員		RR0102 RR9102
R2t'	運転手(特殊)	8.25%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R3t'	特殊作業員	4.62%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
R4t'	土木一般世話役	1.89%	円/人	土木一般世話役		RR0125 RR9125
Z1t'	コルゲートパイプ 修正	69.67%	円/m	コルゲートパイプ 円形1形 1000mm 板厚2.7mm		TY001660000 TZP9660000J
Z2t'	軽油	1.66%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
作業区分 規格 パイプ径 費用の内訳		=3 =1 =1 =1	据付・撤去 フランジ型 800以上1200以下 全ての費用			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right\}$		Kr K1r				

※再設置

機械構成比：

2.87%

勞務構成比：

25. 79%

材料構成比：

71.34%

市場単価構成比：

0.00%

標準単価：

48,984

当り

単価適用日/適用基準日

07年10月20日適用

頁0-0067

施工 第0-0029号内訳表

1

m

当り

SCB222890

施工内訳表

[illegible]

V0100 施 工 内 訳 表

施工 第0-0030号内訳表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ハッキング φ 1200用	76	m			F0020 物価資料 0 省略
小計	1	式			

現場～資材置き場

SCB010410 施 工 内 訳 表

施工 第0-0031号内訳表

機械構成比： 17.30% 労務構成比： 78.90% 材料構成比： 3.80% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 t 当り 3,117.8

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	トラック[クレーン装置付] ベ-ストラック4~4.5t積 吊能力2.9t	17.30%	円/供用日	トラック[クレーン装置付] ベ-ストラック4~4.5t積 吊能力2.9t		MMJ0302013 MM090302013
R1t'	運転手(特殊)	39.87%	円/人	運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R2t'	特殊作業員	39.03%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	軽油	3.80%	円/L	軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価		EP001
トラック機種 DID区間の有無 片道運搬距離(km)DID無		=2 =1 =3	クレーン装置付4~4.5t積、吊能力2.9t 無し 6.0km以下			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r}$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

SCB010420 施 工 内 訳 表

施工 第0-0032号内訳表

1 t 当り
標準単価： 10,110

機械構成比： 17.23% 労務構成比： 78.98% 材料構成比： 3.79% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
K1t'	トラック[クレーン装置付] ベーストラック4~4.5t積 吊能力2.9t	17.23%	円/供用日	トラック[クレーン装置付] ベーストラック4~4.5t積 吊能力2.9t		MMJ0302013 MM090302013
R1t'	運転手(特殊)	39.73%		運転手 (特殊)		RR0114 RR9114
R2t'	特殊作業員	38.87%	円/人	特殊作業員		RR0101 RR9101
Z1t'	軽油	3.79%		軽油		TZJ6702002 TZ096702002
積算単価			円/L	積算単価		EP001
トラック機種		=2	クレーン装置付4~4.5t積、吊能力2.9t			
【補正式】 P' = P						
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$						
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} + \frac{R2r}{100} \times \frac{R2t'}{R2t} \right] \times \frac{Rr}{R1r + R2r}$						
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$						
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$						

SWB252730 施 工 内 訳 表

施工 第0-0033号内訳表

※土材料別計上

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
大型土のう袋材 H=1.08m W=1.1m	10.000	袋			TFJA0704482 県単価 0 省略
購入土	10.000	m3			TFJA0704483 ※別計上のため 0 省略
バックホ(クローラ型) 運転		日			SWK250500 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
計	10	袋			
小計	1	袋			
作業区分	=1	製作・設置			
袋詰土区分	=1	購入土			
設置作業半径	=1	5m以下			
設置面高さ(H)	=1	-3m≦H≦2m			

SWB252730 施 工 内 訳 表

施工 第0-0034号内訳表

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
バックホ(クローラ型) 運転		日			SWK250500 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
計	10	袋			
小計	1	袋			
作業区分 設置作業半径 設置面高さ(H)	=5 =3 =1	撤去(再利用) 6m以下 -3m≦H≦2m			

SWB252730 施 工 内 訳 表

施工 第0-0035号内訳表

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
普通作業員		人			RR0102 1 0 省略
バックホ(クローラ型) 運転		日			SWK250500 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
計	10	袋			
小計	1	袋			
作業区分 設置作業半径 設置面高さ(H)	=3 =3 =1	設置(再設置含む) 6m以下 -3m≦H≦2m			

SWB252730 施 工 内 訳 表

施工 第0-0036号内訳表

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125 1 0 省略
特殊作業員		人			RR0101 1 0 省略
バックホ(クローラ型) 運転		日			SWK250500 0 省略
諸雑費(率+まるめ)		%			#71 0 省略
計	10	袋			
小計	1	袋			
作業区分 設置作業半径 設置面高さ(H)	=4 =3 =1	撤去 6m以下 -3m≦H≦2m			

土砂等運搬
購入土
高畑～現場

単価適用日/適用基準日 07年10月20日適用

頁0-0075

SCB210110 施 工 内 訳 表

施工 第0-0037号内訳表

1 m3 当り
標準単価： 816.94

機械構成比： 44.67% 労務構成比： 40.44% 材料構成比： 14.89% 市場単価構成比： 0.00%

代 表 機 労 材 規 格		構成比	単価(新発田①)	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)		単価(東京地区)	備 考
K1t'	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)	44.67%	円／供用日	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級(タイヤ損耗費及び補修費(良好)含む)			MPM03010050 MPM93010050
R1t'	運転手(一般)	40.44%		運転手 (一般)			RR0115 RR9115
Z1t'	軽油	14.89%	円／L	軽油			TZJ6702002 TZ096702002
積算単価				積算単価			EP001
土砂等発生現場 積込機種・規格 土質		=1 =3 =1	標準 バックホウ山積0.45m3(平積0.35m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)				
DID区間の有無 運搬距離(km)(DID区間無)		=1 =3	無し 2.0km以下				
【補正式】 P' = P							
[機械補正] $\times \left\{ \left[\frac{K1r}{100} \times \frac{K1t'}{K1t} \right] \times \frac{Kr}{K1r} \right.$		Kr					
[労務補正] $+ \left[\frac{R1r}{100} \times \frac{R1t'}{R1t} \right] \times \frac{Rr}{R1r}$		Rr					
[材料補正] $+ \left[\frac{Z1r}{100} \times \frac{Z1t'}{Z1t} \right] \times \frac{Zr}{Z1r}$		Zr					
[全体調整] $+ \frac{100 - Kr - Rr - Zr}{100}$		Z1r					

山砂 (高烟)

07年10月20日適用

頁0-0076

施工内訳表

施工 第0-0038号内訳表

見積り

0.00%

当り

[illegible]

07-实施-一般-0735-当初

除雪費(資材運搬路)
D区分
ブルドーザ 15 t 級(排出ガス対策型)

S9155

施 工 内 訳 表

施工 第0-0039号内訳表

07年10月20日適用

頁0-0077

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ブルドーザ [普通・排ガス型(第1次)] 15t級		時間			SK0101012
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80
小計	1	式			
除雪地の区分	=4	D区分			
12月分の除雪面積(m2)	=0	12月分の除雪面積(m2)			
1月分の除雪面積(m2)	=356	1月分の除雪面積(m2)			
2月分の除雪面積(m2)	=356	2月分の除雪面積(m2)			
3月分の除雪面積(m2)	=356	3月分の除雪面積(m2)			
ブルドーザの規格	=2	ブルドーザ 15 t 級(排出ガス対策型)			

S9150

施 工 内 訳 表

施工 第0-0040号内訳表

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役		人			RR0125
普通作業員		人			RR0102
軽作業員		人			RR0103
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80
小計	1	式			
除雪地の区分	=4	D区分			
12月分の除雪面積(m2)	=0	12月分の除雪面積(m2)			
1月分の除雪面積(m2)	=65	1月分の除雪面積(m2)			
2月分の除雪面積(m2)	=142	2月分の除雪面積(m2)			
3月分の除雪面積(m2)	=77	3月分の除雪面積(m2)			

SWB010212 施 工 内 訳 表

施工 第0-0041号内訳表

1 人日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
交通誘導警備員B		人			RR0804 1
					0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80
					0 省略
小計	1	人日			

SWB810540 施 工 内 訳 表

施工 第0-0042号内訳表

(材料費を除く手間のみ)

1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ガードレール設置工土中建込用 Gr-C-4E塗装	1.000	m			TQJ1101003 1 0 省略
ガードレール 路側用(土中用) Gr-C-4E 塗装	1.000	m			TZJ4220005 1 物価資料 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	m			
施工区分	=1	土中建込			
規格・仕様	=3	Gr-C-4E 塗装品			
施工規模による加算	=3	21m以上50m未満			
夜間作業の補正	=1	無			
時間的制約を受ける場合の補正	=1	無			
曲線部補正	=1	無			

SWB010020 施 工 内 訳 表

施工 第0-0043号内訳表

(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
基本運賃区分 製品長12m以内 20kmまで	1.000	t			TZJ6810102 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	t			
発注機関区分 片道運搬距離(実数入力) 製品長区分 運搬割増率 運搬割増率(実数入力) その他の諸料金の有無	=2 [km]=19.8 =1 =4 =0 =2	北海道・東北・北陸・中・四国・九州 片道運搬距離(実数入力) 12m以内 各種(実数入力) 運搬割増率(実数入力) 無		[km]	

SWB010020 施 工 内 訳 表

施工 第0-0044号内訳表

(鋼矢板、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
基本運賃区分 製品長12m以内 20kmまで	1.000	t			TZJ6810102 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式			#80 0 省略
小計	1	t			
発注機関区分 片道運搬距離(実数入力) 製品長区分 運搬割増率 運搬割増率(実数入力) その他の諸料金の有無	=2 [km]=19.8 =1 =4 =0 =2	北海道・東北・北陸・中・四国・九州 片道運搬距離(実数入力) 12m以内 各種(実数入力) 運搬割増率(実数入力) 無		[km]	

SWB010030 施 工 内 訳 表

施工 第0-0045号内訳表

1 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
積込み.取卸し費(仮設材等)	2.000	t			TZJ6800001
					0 省略
小計	1	t			
作業区分	=4	積込み、取卸し(往復分)			

単価入力データ一覧表①

頁0-0084

[illegible]

単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ②

頁0-0085

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
SWB020052	処分費(t)	第0-0021号	TFJA0704343	処分費 県単価	t	
SWB253630	敷鉄板賃料	第0-0023号	TFJA0704490	敷鉄板賃料 県単価	枚・日	
SCB222890	コルゲートパイプ	第0-0028号	TY001660000	コルゲートパイプ 物価資料	m	
SCB222890	コルゲートパイプ	第0-0029号	TY001660000	コルゲートパイプ ※再設置のため単価なし	m	
SWB252730	大型土のう工	第0-0033号	TFJA0704482	大型土のう袋材 H=1.08m W=1.1m 県単価	袋	
SWB252730	大型土のう工	第0-0033号	TFJA0704483	購入土 ※別計上のため単価なし	m3	
SCB210550	土材料	第0-0038号	TY001613000	購入土 見積り	m3	
SWB810540	防護柵設置工	第0-0042号	TZJ4220005	ガードレール 路側用(土中用) Gr-C-4E 塗装 物価資料	m	

■ 採用単価一覧表

単 価 コード	単 価 名 称 規 格 等	単 位	県単価	建設物価	積算資料		見積り	採用単価
			1 0 月	1 0 月	1 0 月			
F0020	パッキング φ1200用	m		○	○			
TFJA0704343	第0-0021号 処分費 コンクリート二次製品	t	○					
TFJA0704490	第0-0023号 敷鉄板賃料 22×1524×3048mm	枚・日	○					
TY001660000	第0-0028号 コルゲートパイプ 円形1形 フランジ型 φ1200 2.0mm	m		○	○			
TFJA0704482	第0-0033号 大型土のう袋材 H1.08m W1.1m	袋	○					
TY001613000	第0-0038号 購入土 山砂（高畑）	m3					○	
TZJ4220005	第0-0042号 ガードレール路側用（土中用） Gr-C-4E 塗装 ※マイナス計上	m		○	○			

普通河川新堀川護岸改修工事(土0735)

数量表

工事区分・工種・種別・細別	算出根拠・計算式・規格	算出数量	設計数量	単位
法覆護岸工				
作業土工				
床掘り	土量計算書より	92.00	90	m3
床掘り	土量計算書より	16.80	20	m3
埋戻し(転用土)	土量計算書より	26.70	30	m3
埋戻し(転用土)	土量計算書より	10.50	10	m3
基面整正	構造図より(左岸+右岸) 13.29m2+11.27m2	24.56	25	m2
土砂等運搬(残土)	床掘り-埋戻し	71.60	70	m3
整地		71.60	70	m3
コンクリートブロック積				
現場打基礎コンクリート	構造図より(左岸+右岸) 2.10m3+1.61m3	3.71	4	m3
小口止コンクリート	構造図より(左岸+右岸) 3.40m3+3.47m3	6.87	7	m3
コンクリートブロック積工	構造図より(左岸+右岸) 37.95m2+27.98m2	65.93	66	m2
胴込・裏込材	構造図より(左岸+右岸) 17.90m3+13.40m3	31.30	31	m3
目地材	構造図より(左岸+右岸) 13.00m2+11.29m2	24.29	24	m2
現場打天端コンクリート	構造図より(左岸+右岸) 1.30m3+0.98m3	2.28	2	m3
コンクリートブロック積(雑工)				
現場打基礎コンクリート	構造図より(左岸+右岸) 0.06m3+0.12m3	0.18	0.2	m3
コンクリートブロック積工	構造図より(左岸+右岸) 2.28m2+4.56m2	6.84	7	m3
胴込・裏込材	構造図より(左岸+右岸) 1.03m3+2.06m3	3.09	3	m3
現場打天端コンクリート	構造図より(左岸+右岸) 0.11m3+0.22m3	0.33	0.3	m3
法面コンクリート				
コンクリート	構造図より(左岸+右岸) 6.38m3+4.99m3	11.37	11	m3
型枠	構造図より(左岸+右岸) 47.04m2+37.60m2	84.64	85	m2
基礎砕石	構造図より(左岸+右岸) 42.56m2+33.24m2	75.80	76	m2
擁壁護岸工				

普通河川新堀川護岸改修工事(土0735)

数量表

工事区分・工種・種別・細別	算出根拠・計算式・規格	算出数量	設計数量	単位
場所打擁壁工(もたれ式擁壁)				
コンクリート(場所打擁壁)	構造図より(左岸+右岸) 5.41m ³ +5.41m ³	10.82	11	m ³
型枠	構造図より(左岸+右岸) 16.56m ² +16.56m ²	33.12	33	m ²
コンクリート	構造図より(左岸+右岸) 0.65m ³ +0.75m ³	1.40	1	m ³
型枠	構造図より(左岸+右岸) 0.22m ² +0.25m ²	0.47	0.5	m ²
基礎碎石	構造図より(左岸+右岸) 4.50m ² +5.19m ²	9.69	10	m ²
構造物撤去工				
防護柵撤去工(ガードレール撤去工)	平面図より(左岸+右岸) 20.0m+13.5m	33.50	34	m
構造物とりこわし(鉄筋)	構造図より(左岸+右岸) 24.71m ³ +21.56m ³	46.27	46	m ³
殻運搬(コンクリート・鉄筋)		46.27	46	m ³
処分費(二次製品)	46.27m ³ ×2.5	115.68	115.6	t
仮設工				
敷鉄板				
敷鉄板設置撤去	仮設図より	275.80	276	m ²
敷鉄板賃料	275.80m ² /4.645m ² 使用日数39日	59.38	60	枚
排水ポンプ				
ポンプ設置撤去		4.00	4	箇所
ポンプ運転(左岸側排水路)	作業日数算出表より	37.08	38	日
ポンプ運転(右岸側排水路)	作業日数算出表より	37.08	38	日
ポンプ運転(右岸側排水路)	作業日数算出表より	37.08	38	日
ポンプ運転(作業部)	作業日数算出表より	26.50	27	日
仮水路工				
コルゲートパイプ(設置・撤去)	(右岸施工～左岸施工)	38.00	38	m
コルゲートパイプ(設置・撤去)	(左岸施工)	38.00	38	m
材料費	パッキング	1.00	1	式
現場発生品及び支給品運搬	0.0759t×38m	2.88	2.88	t

普通河川新堀川護岸改修工事(土0735)

数量表

工事区分・工種・種別・細別	算出根拠・計算式・規格	算出数量	設計数量	単位
現場発生品及び支給品積込・荷卸		2.88	2.88	t
大型土のう工(製作・設置)	(右岸施工)	23.00	23	袋
大型土のう工(撤去(再利用))	(左岸施工)	23.00	23	袋
大型土のう工(設置)	(左岸施工)	23.00	23	袋
大型土のう工(撤去)	(左岸施工)	23.00	23	袋
土砂等運搬(購入土)	23袋/1.2	19.17	20	m3
土材料		19.17	20	m3
土砂等運搬(残土)		19.17	20	m3
整地		19.17	20	m3
除雪工				
除雪費(資材運搬路)	除雪面積 356㎡ 県道～現場(23m×W3.5m)＋敷鉄板上	1.00	1	式
除雪費(工事現場)	除雪面積 1月 65㎡ 右岸施工面積(もたれ式擁壁部を除く) 2月 142㎡ 左右岸施工面積(もたれ式擁壁部を除く) 3月 77㎡ 左岸施工面積(もたれ式擁壁部を除く)	1.00	1	式
交通管理工				
交通誘導警備員B	工事日数算出表より	38.50	38.5	人日
道路付属物工				
防護柵設置工(再設置)	平面図より(左岸＋右岸) 20.0m＋13.5m	33.50	34	m
運搬費				
仮設材等の運搬	60枚×0.802t	48.12	48	t
仮設材等の運搬	60枚×0.802t	48.12	48	t
仮設材等の積込み取卸し費	60枚×0.802t	48.12	48	t

土 量 計 算 書

工事名： 普通河川新堀川護岸改修工事

測 点	床掘り(左岸)			
	単距離(m)	断面(m ²)	平均断面(m ²)	立積(m ³)
No,0		2.80		
+ 4.7	4.70	2.90	2.85	13.40
+ 12.8	8.10	2.90	2.90	23.50
+ 12.8	0.00	2.90	1.45	
+ 12.8	0.00	0.00		
+ 18.8	6.00	0.00		
+ 18.8	0.00	2.80	1.40	
+ 18.8	6.20	2.50	2.65	16.40
+ 25.0			1.25	
小 計	25.00			53.30

測 点	床掘り(右岸)			
	単距離(m)	断面(m ²)	平均断面(m ²)	立積(m ³)
No,0+ 4.4		2.90		
+ 12.8	8.40	2.70	2.80	23.50
+ 12.8	0.00	0.00	1.35	
+ 18.8	6.00	0.00		
+ 18.8	0.00	0.00	1.10	
+ 18.8	6.20	2.20	2.45	15.20
+ 25.0		2.70	1.35	
小 計	20.60			38.70
合 計	45.60			92.00

胎 内 市

土 量 計 算 書

工事名： 普通河川新堀川護岸改修工事

測 点	床掘り(左岸) ※橋梁下			
	単距離(m)	断面(m ²)	平均断面(m ²)	立積(m ³)
No,0+ 12.8	6.00	1.50	1.40	8.40
+ 18.8		1.30		
			0.65	
小 計	6.00			8.40

測 点	床掘り(右岸) 橋梁下			
	単距離(m)	断面(m ²)	平均断面(m ²)	立積(m ³)
No,0+ 12.8	6.00	1.50	1.40	8.40
+ 18.8		1.30		
			0.65	
小 計	6.00			8.40
合 計	12.00			16.80

土 量 計 算 書

工事名： 普通河川新堀川護岸改修工事

測 点	埋戻し(左岸)			
	単距離(m)	断面(m ²)	平均断面(m ²)	立積(m ³)
No,0		0.70		
+ 4.7	4.70	0.80	0.75	3.50
+ 12.8	8.10	0.80	0.80	6.50
+ 12.8	0.00	0.80	0.40	
+ 12.8	6.00	0.00		
+ 18.8	0.00	0.00	0.40	
+ 18.8	6.20	0.80	0.80	5.00
+ 25.0		0.80	0.40	
小 計	25.00			15.00

測 点	埋戻し(右岸)			
	単距離(m)	断面(m ²)	平均断面(m ²)	立積(m ³)
No,0+ 4.4		0.80		
+ 12.8	8.40	0.80	0.80	6.70
+ 12.8	0.00	0.80	0.40	
+ 12.8	6.00	0.00		
+ 18.8	0.00	0.00	0.40	
+ 18.8	6.20	0.80	0.80	5.00
+ 25.0		0.80	0.40	
小 計	20.60			11.70
合 計	45.60			26.70

土 量 計 算 書

工事名： 普通河川新堀川護岸改修工事

測 点	埋戻し(左岸) 橋梁下			
	単距離(m)	断面(m ²)	平均断面(m ²)	立積(m ³)
No,0+ 12.8	6.00	0.90	0.90	5.40
+ 18.8		0.90		
			0.45	
小 計	6.00			5.40

測 点	埋戻し(右岸) 橋梁下			
	単距離(m)	断面(m ²)	平均断面(m ²)	立積(m ³)
No,0+ 12.8	6.00	0.80	0.85	5.10
+ 18.8		0.90		
			0.45	
小 計	6.00			5.10
合 計	12.00			10.50

普通河川新堀川護岸改修工事(土0735)

作業日数算出表(敷鉄板)

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数(A/B)
作業土工					
床掘り	土砂 1m以上2m未満	m3	92.00	150	0.613
床掘り	小規模	m3	16.80	32	0.525
埋戻し(転用土)	1m未満	m3	26.70	33	0.809
埋戻し(転用土)	小規模	m3	10.50	40	0.262
コンクリートブロック積					
現場打基礎コンクリート	基礎砕石有	m3	3.71	3.5	1.060
小口止コンクリート		m3	6.87	2.4	2.862
コンクリートブロック積工		m2	65.93	10	6.593
目地材		m2	24.29	9	2.698
現場打天端コンクリート		m3	2.28	3.5	0.651
コンクリートブロック積(雑工)					
現場打基礎コンクリート		m3	0.18	3.5	0.051
コンクリートブロック積工		m3	6.84	10	0.684
現場打天端コンクリート		m3	0.33	3.5	0.094
法面コンクリート					
コンクリート	無筋鉄筋構造物 バックホウ打設	m3	11.37	8	1.421
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	84.64	38	2.227
基礎砕石		m2	75.80	155	0.489
場所打擁壁工(もたれ式擁壁)					
コンクリート(場所打擁壁)	コンクリートポンプ車打設	m3	10.82	80	0.135
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	33.12	38	0.871
コンクリート	無筋鉄筋構造物 バックホウ打設	m3	1.40	8	0.175
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	0.47	38	0.012
基礎砕石		m2	9.69	155	0.062
構造物撤去工					
防護柵撤去工(ガードレール撤去工)	土中建込 Gr-C-4E	m	33.50	250	0.134
構造物とりこわし(鉄筋)	機械施工	m3	46.27	11	4.206
敷鉄板					

普通河川新堀川護岸改修工事(土0735)

作業日数算出表(敷鉄板)

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数(A/B)
敷鉄板設置撤去	設置	m2	275.80	656	0.420
敷鉄板設置撤去	撤去	m2	275.80	701	0.393
仮水路工					
コルゲートパイプ(設置・撤去)	据付 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	12	3.166
コルゲートパイプ(設置・撤去)	撤去 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	26	1.461
コルゲートパイプ(設置・撤去)	据付 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	12	3.166
コルゲートパイプ(設置・撤去)	撤去 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	26	1.461
大型土のう工(製作・設置)		袋	23.00	34	0.676
大型土のう工(撤去(再利用))		袋	23.00	147	0.156
大型土のう工(設置)		袋	23.00	77	0.298
大型土のう工(撤去)		袋	23.00	115	0.200
道路付属物工					
防護柵設置工(再設置)	土中建込 Gr-C-4E	m	33.50	130	0.257
計					38.288

≒ 39.0日

普通河川新堀川護岸改修工事(土0735)

作業日数算出表(排水ポンプ・両岸排水路)

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数(A/B)
作業土工					
床掘り	土砂 1m以上2m未満	m3	92.00	150	0.613
床掘り	小規模	m3	16.80	32	0.525
埋戻し(転用土)	1m未満	m3	26.70	33	0.809
埋戻し(転用土)	小規模	m3	10.50	40	0.262
コンクリートブロック積					
現場打基礎コンクリート	基礎砕石有	m3	3.71	3.5	1.060
小口止コンクリート		m3	6.87	2.4	2.862
コンクリートブロック積工		m2	65.93	10	6.593
目地材		m2	24.29	9	2.698
現場打天端コンクリート		m3	2.28	3.5	0.651
コンクリートブロック積(雑工)					
現場打基礎コンクリート		m3	0.18	3.5	0.051
コンクリートブロック積工		m3	6.84	10	0.684
現場打天端コンクリート		m3	0.33	3.5	0.094
法面コンクリート					
コンクリート	無筋鉄筋構造物 バックホウ打設	m3	11.37	8	1.421
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	84.64	38	2.227
基礎砕石		m2	75.80	155	0.489
場所打擁壁工(もたれ式擁壁)					
コンクリート(場所打擁壁)	コンクリートポンプ車打設	m3	10.82	80	0.135
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	33.12	38	0.871
コンクリート	無筋鉄筋構造物 バックホウ打設	m3	1.40	8	0.175
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	0.47	38	0.012
基礎砕石		m2	9.69	155	0.062
構造物撤去工					
構造物とりこわし(鉄筋)	機械施工	m3	46.27	11	4.206
仮水路工					
コルゲートパイプ(設置・撤去)	据付 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	12	3.166

普通河川新堀川護岸改修工事(土0735)

作業日数算出表(排水ポンプ・両岸排水路)

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数(A/B)
コルゲートパイプ(設置・撤去)	撤去 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	26	1.461
コルゲートパイプ(設置・撤去)	据付 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	12	3.166
コルゲートパイプ(設置・撤去)	撤去 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	26	1.461
大型土のう工(製作・設置)		袋	23.00	34	0.676
大型土のう工(撤去(再利用))		袋	23.00	147	0.156
大型土のう工(設置)		袋	23.00	77	0.298
大型土のう工(撤去)		袋	23.00	115	0.200
計					37.084

普通河川新堀川護岸改修工事(土0735)

作業日数算出表(排水ポンプ・作業部)

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数(A/B)
作業土工					
床掘り	土砂 1m以上2m未満	m3	92.00	150	0.613
床掘り	小規模	m3	16.80	32	0.525
埋戻し(転用土)	1m未満	m3	26.70	33	0.809
埋戻し(転用土)	小規模	m3	10.50	40	0.262
コンクリートブロック積					
現場打基礎コンクリート	基礎砕石有	m3	3.71	3.5	1.060
小口止コンクリート		m3	6.87	2.4	2.862
コンクリートブロック積工		m2	65.93	10	6.593
目地材		m2	24.29	9	2.698
現場打天端コンクリート		m3	2.28	3.5	0.651
コンクリートブロック積(雑工)					
現場打基礎コンクリート		m3	0.18	3.5	0.051
コンクリートブロック積工		m3	6.84	10	0.684
現場打天端コンクリート		m3	0.33	3.5	0.094
法面コンクリート					
コンクリート	無筋鉄筋構造物 バックホウ打設	m3	11.37	8	1.421
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	84.64	38	2.227
基礎砕石		m2	75.80	155	0.489
場所打擁壁工(もたれ式擁壁)					
コンクリート(場所打擁壁)	コンクリートポンプ車打設	m3	10.82	80	0.135
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	33.12	38	0.871
コンクリート	無筋鉄筋構造物 バックホウ打設	m3	1.40	8	0.175
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	0.47	38	0.012
基礎砕石		m2	9.69	155	0.062
構造物撤去工					
構造物とりこわし(鉄筋)	機械施工	m3	46.27	11	4.206
計					26.500

普通河川新堀川護岸改修工事(土0735)

工事日数算出表

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数(A/B)
作業土工					
床掘り	土砂 1m以上2m未満	m3	92.00	150	0.613
床掘り	小規模	m3	16.80	32	0.525
埋戻し(転用土)	1m未満	m3	26.70	33	0.809
埋戻し(転用土)	小規模	m3	10.50	40	0.262
コンクリートブロック積					
現場打基礎コンクリート	基礎砕石有	m3	3.71	3.5	1.060
小口止コンクリート		m3	6.87	2.4	2.862
コンクリートブロック積工		m2	65.93	10	6.593
目地材		m2	24.29	9	2.698
現場打天端コンクリート		m3	2.28	3.5	0.651
コンクリートブロック積(雑工)					
現場打基礎コンクリート		m3	0.18	3.5	0.051
コンクリートブロック積工		m3	6.84	10	0.684
現場打天端コンクリート		m3	0.33	3.5	0.094
法面コンクリート					
コンクリート	無筋鉄筋構造物 バックホウ打設	m3	11.37	8	1.421
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	84.64	38	2.227
基礎砕石		m2	75.80	155	0.489
場所打擁壁工(もたれ式擁壁)					
コンクリート(場所打擁壁)	コンクリートポンプ車打設	m3	10.82	80	0.135
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	33.12	38	0.871
コンクリート	無筋鉄筋構造物 バックホウ打設	m3	1.40	8	0.175
型枠	無筋鉄筋構造物	m2	0.47	38	0.012
基礎砕石		m2	9.69	155	0.062
構造物撤去工					
防護柵撤去工(ガードレール撤去工)	土中建込 Gr-C-4E	m	33.50	250	0.134
構造物とりこわし(鉄筋)	機械施工	m3	46.27	11	4.206
敷鉄板					

普通河川新堀川護岸改修工事(土0735)

工事日数算出表

工種	適用	単位	数量(A)	標準作業量(B)	作業日数(A/B)
敷鉄板設置撤去	設置	m2	275.80	656	0.420
敷鉄板設置撤去	撤去	m2	275.80	701	0.393
仮水路工					
コルゲートパイプ(設置・撤去)	据付 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	12	3.166
コルゲートパイプ(設置・撤去)	撤去 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	26	1.461
コルゲートパイプ(設置・撤去)	据付 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	12	3.166
コルゲートパイプ(設置・撤去)	撤去 フランジ型 800mm以上1200mm以下	m	38.00	26	1.461
大型土のう工(製作・設置)		袋	23.00	34	0.676
大型土のう工(撤去(再利用))		袋	23.00	147	0.156
大型土のう工(設置)		袋	23.00	77	0.298
大型土のう工(撤去)		袋	23.00	115	0.200
道路付属物工					
防護柵設置工(再設置)	土中建込 Gr-C-4E	m	33.50	130	0.257
計					38.288

$\div 38.5$ 日
 $38.5 \text{ 日} \times 1 \text{ 人配置} = 38.5 \text{ 人}$

特 記 仕 様 書

- 施工条件総括表
- 建設副産物に関する特記仕様書
- 再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書
- 工事実績情報システムに関する特記仕様書
- 現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

施工条件総括表

下記項目、事項のうち○印欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。
 なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、甲（胎内市）と協議し、適切な措置を講ずるものとする。

明示項目	施 工 条 件
Ⅰ 工 程 関 係	1. 関連する別途発注工事あり ・工 事 名 : ・予定期間 :
	2. 施工時期、時間、方法の制限あり ・時 期 : ・時 間 : ・方 法 :
	3. 関係機関協議による工程条件あり ・協 議 内 容 : ・完了予定時期 :
	4. その他
Ⅱ 用 地 関 係	1. 工事用地等の未処理部分あり ・処理見込時期 : ・区 間 :
	2. 仮設ヤードの指定あり ・場 所 : ・期 間 :
	3. その他
Ⅲ 公 害 対 策 関 係	1. 公害防止の制限あり（騒音・振動、排出ガス、粉じん、水質等） ・施工方法 : ・作業時間 :

明示項目	施 工 条 件
Ⅲ公害対策 関 係	2. 家屋等の調査の必要性あり ・方 法： ・範 囲：
	3. その他
Ⅳ安全対策 関 係	1. 交通安全施設等の指定あり ・交 通 誘 導 員： 1人/日 必要日数 38.5日 警察等関係機関との協議より交通処理方法等の変更が生じた場合や、現地によりこれによりがたい場合は、監督員と協議すること。（配置数の変更については別途協議） ・その他施設等：
	2. 近接作業制限あり（鉄道、ガス、水道、電気、電話等） ・内 容： ・工 法 制 限： ・作業時間制限：
	3. 発破作業あり ・保安設備及び保安要員： ・防 護 工： ・作業時間制限：
	4. 防護施設（落石、雪崩、土砂崩落等） ・内 容：
	5. その他
Ⅴ工事用道路 関 係	1. 一般道路を搬入路としての使用制限あり ・搬 入 経 路： ・期 間： ・使用後の処置：
	2. 一般道路の占有 ・期 間：工事期間中 ・規 制 条 件：終日通行止め ・時 間 制 限：

明示項目	施 工 条 件
V 工事用道路 関 係	3. 仮設道路設置 ・工法指定の有無： ・用 地 関 係： ・安 全 施 設： ・工事完了後の「存置」または「撤去」： ④. その他 関係集落の区長と交通規制について打合せを行うこと
VI 仮設備関係	1. 仮設備の指定あり 2. 仮設備の条件指定あり 3. 仮設構造物の転用，兼用あり ・工 種： ・内 容： 4. イメージアップあり ・内 容： 5. その他
VII 残土・産業 廃棄物関係	④別紙「建設副産物に関する特記仕様書」のとおり

明示項目	施 工 条 件
Ⅷ工事支障物件等	1. 占有支障物件あり（土地改良区用水供給管、ガス管） ・内 容：物件の位置関係を事前に確認すること ・移設、撤去、防護方法等： ・時 期： 2. 占有物件重複施工あり ・内 容： 3. その他
Ⅸ排水工（濁水処理含む）	1. 濁水、湧水処理等の特別な対策あり ・内 容：
X薬液注入関係	1. 薬液注入工法あり ・別紙条件明示による
Ⅺその他	1. 現場発生材あり ・品 名： ・納入場所： 2. 支給品及び貸与品あり ・品 名： ・引渡場所： 3. 品質証明の必要あり ・標準仕様書第1編（章） 1－1－2 4 による 4. その他 ・胎内市が発注する工事の施工及び管理は「新潟県土木工事標準仕様書」に準ずるものとする。

明示項目	施工条件				
XII 排出ガス対策型建設機械	1. 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着（黒煙浄化装置付）することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。ただし、これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。 排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。 <table border="1" data-bbox="519 504 1800 1182"> <thead> <tr> <th>機 種</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン </td><td> ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。 </td></tr> </tbody> </table>	機 種	備 考	一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。
機 種	備 考				
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット 以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機 油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル、アースドリル 地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機 ・ロードローラ、タイヤローラ・振動ローラ ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上 260kw以下）を搭載した建設機械に限る。				
XIII 施工方法等	2. 排出ガス対策型建設機械（第2次基準）を標準としている施工においては、これを積極的に使用し普及促進に努めること。 ・施工条件総括表、図面、仕様書、現場説明書及び現場説明に対する質問回答書に特別に定める場合を除き、仮設、施工方法その他工事目的物を完成するために必要な手段は、受注者の責任において定める。（建設工事請負基準約款1条第3項による）				

建設副産物に関する特記仕様書

1. 再生資材の利用

下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再 生 資 材 名	規 格	使 用 箇 所	備 考
再生クラッシャー	RC-40	裏込材、基礎材	

2. 建設発生土の利用

盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発 注 機 関	工 事 名	発 生 場 所	施工会社名・連絡先	備 考

3. 建設発生土の搬出

工事の施工により発生する建設発生土処理は、下記により積算している。

搬出先	未定		
搬出先地名			
連絡先			
設計運搬距離	6.0km 以下		
受入時間			
設計受入費用			
仮置場所の有無			
備考	要協議		

建設発生土改良土プラントへ土砂を運搬処理する場合、上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。

なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

注) 受入先が建設発生土改良プラントの場合、搬出先欄には「プラント」と記載し、搬出先地名、連絡先の欄は記入しない。

4. 建設廃棄物の搬出

工事の施工により発生する廃棄物は、下記により積算している。

搬出する廃棄物名	コンクリート殻（二次製品）			
設計運搬距離	L=5.7km 以下			
受入時間				
設計受入費用	3,000			
備考	円/t			

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、発注者が想定している施設と受注者の提示する施設が異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5. 建設リサイクル法の対象工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、法第 18 条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6. 自ら産業廃棄物を運搬搬出する以外は委託契約書の写しを提出すること。

7. 協議について

建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事業により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに発注者に報告し、協議すること。

再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン特記仕様書

建設工事に伴い発生する建設廃材を破碎または混合して、製造する再生クラッシャーラン・アスファルト再生クラッシャーラン(以下「再生クラッシャーラン等」という。)の性状についてについて、次のとおり規定する。

なお、再生クラッシャーランを構造物の基礎材等として使用する場合についてもこの定めとする。

1. 材料

1-1

①再生クラッシャーラン(RC-40)

セメントコンクリート廃材から製造した再生骨材および路盤再生骨材(路盤発生材を必要に応じて破碎、分級して製造した骨材)を単独または相互に組み合わせ、必要に応じてこれらに補足材を加えて、所要の品質が得られるように調整した材料をいう。

②アスファルト再生クラッシャーラン(ARC-40)

再生クラッシャーラン(RC-40)もしくはクラッシャーラン(C-40)を母材とし、グリズリアンダー材を混合したものをいう。アスファルト再生クラッシャーランには、再生クラッシャーラン(RC-40)を母材とする「RC混合」とクラッシャーラン(C-40)を母材とする「C混合」がある。

1-2

再生クラッシャーラン等は、ゴミ、泥、有機物、プラスチック、金属、ガラス、陶磁器、レンガ、瓦等を有害量含んではない。

1-3

再生クラッシャーラン等の最大粒径については、最大40mmと定める。

2. 品質

再生クラッシャーラン等の品質規格ならびに品質管理については、新材のクラッシャーランに準じるものとする。

2-1(品質)

路盤材に使用する再生クラッシャーラン等の修正CBR、塑性指数、グリズリアンダー材の混入率は次表を標準とし、舗装の構造設計に用いる等値換算係数(下層路盤)は0.25とする。

材 料	修正 CBR	PI(塑性指数)	グリスリアンダー材の混入率
再生クラッシャーラン	30%以上	6以下	—
アスファルト再生クラッシャーラン	40%以上	6以下	質量配合 40%以下

[注]

(1)再生クラッシャーラン等に用いるセメントコンクリート再生骨材は、すりへり減量が50%以下でなければならない。試験方法はロサンゼルスすりへり減量試験{粒度は道路用碎石S-13(13～5mm)のもの}とする。

(2)再生クラッシャーラン等の材料として路盤再生骨材もしくは路盤発生材を用いる場合のみPIの規定を適用する。

2-2(粒度範囲)

再生クラッシャーラン等の粒度は[JIS A 5001]道路用碎石の規定に準じ、粒度範囲は次表による。

粒度の範囲(mm)/ふるい目(mm)		RC-4(40～0)	ARC-4(40～0)
通 過 質 量 百 分 率 (%)	53.00	100	100
	37.50	95～100	95～100
	31.50	—	—
	26.50	—	—
	19.00	50～80	50～80
	13.20	—	—
	4.75	15～40	15～40
	2.36	5～25	5～25

[注]粒度は、モルタル粒などを含んだ解砕されたままのみかけの骨材粒度を使用する。

工事实績情報システムに関する特記仕様書

請負者は、工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報サービス(コリンズ)に基づき、工事实績情報を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録機関に登録申請をしなければならない。

工事实績情報登録の期限および内容は、新潟県土木工事標準仕様書に基づき以下のとおりとする。

- ① 登録対象は、工事請負代金額 500 万円以上の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。
- ② 受注・変更・完成・訂正時に「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、登録申請をしなければならない。
- ③ 受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ④ 変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑤ 完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に登録申請をしなければならない。
- ⑥ 訂正時は適宜、登録申請をしなければならない。
- ⑦ 変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。

なお、変更時と工事完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。

現場代理人の常駐義務緩和に関する特記仕様書

建設工事(建設業法(昭和 24 年法律第 100 号)第 2 条第 1 項に定める建設工事をいう。)の施工において適用する胎内市財務規則(平成 17 年規則第 48 号)別記 1 建設工事請負基準約款第 10 条第 3 項に基づく「現場代理人の常任義務」の緩和に関する取扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

1. 常駐を要しない期間

実質的に現場が稼働していない以下に掲げる期間においては、現場代理人は、現場への常駐を要しないものとする。
なお、常駐を要しない具体的な期間については、監督員と現場代理人が協議の上、工事打合簿において定めるものとする。

- (1) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (2) 工事の全部の施工を一時中止している期間
- (3) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
- (4) 現場が完了し竣工検査までの間など、工事現場において作業が行われていない期間

2. 兼務を認める対象工事

以下に掲げる要件をすべて満たす工事を合計で5件まで兼務することができる。

- (1) 本市が発注した工事であること
- (2) 主任技術者を兼務しない場合及び当初請負金額が一件 3500 万円未満であること
- (3) 兼務しようとする工事の当初請負金額の合計が 7000 万円未満であること
- (4) 常に工事現場間の連絡が取れる体制にあること

3. 兼務の承認

現場代理人兼務の承認にあたっては、工事現場内の管理等の現場代理人として職務の遂行に支障がないと判断されたときに承認するものであり、以下の(1)から(3)により承認までの事務を行う。

- (1) 現場代理人の兼務を希望する事業者は「現場代理人兼務承認申請書」(様式第 1 号)を新たに現場代理人の配置(兼務)をさせようとする工事の契約

書提出時に財政課に提出する。

- (2) 市は、現場代理人兼務承認申請書に基づき、上記「3 兼務を認める対象工事」の要件をすべて満たしていることを確認する。なお、発注者が安全管理上等の理由により、兼務を認めることが適当でないと判断した場合は、兼務を認めないものとする。
- (3) 市は、兼務の可否を「現場代理人兼務承認（不承認）通知書」（様式第2号）により事業者へ通知する。この通知は、申請書を受理した日の翌日から起算して7日以内に行うものとする。

4. 常駐義務緩和中の注意事項

以下に掲げる事項を遵守すること。なお、不備が認められたときは、現場代理人兼務の承認を取り消す場合がある。

- (1) 発注者との連絡体制が確保されていること
- (2) 兼務期間中は、兼務を承認したいずれかの工事現場に常駐していること
- (3) 現場代理人が他の工事現場にて職務に従事している間、不在となる工事現場においては、連絡体制の整備を確実に行うとともに、各現場の施工管理・安全管理等について、万全を期すこと
- (4) 本要領を適用する工事においても、約款第10条第5項の規定により、現場代理人と主任技術者等を兼ねることは可能である。ただし、主任技術者等は建設業法の規定により「専任義務」が課せられる場合があるので、現場代理人が管理技術者等を兼ねる場合は、建設業法違反とならないよう注意すること。

5. その他

- (1) 増額の変更契約に伴う取扱い

増額の変更契約により請負金額の合計が3500万円以上になった場合、または兼務している工事の合計が7000万円以上となった場合でも、そのことを理由とした兼務の取消しは行わない。

「週休 2 日適用工事(現場閉所)」(令和 7 年 4 月) 特記仕様書

本工事は、受注者が工事着手前に発注者に対して月単位の週休 2 日(現場閉所)に取り組む旨を協議した上で工事を実施する「週休 2 日適用工事(現場閉所)」受注者希望方式の対象案件である。なお、通期の週休 2 日(現場閉所)について、受注者は協議にかかわらず取り組むものとする。

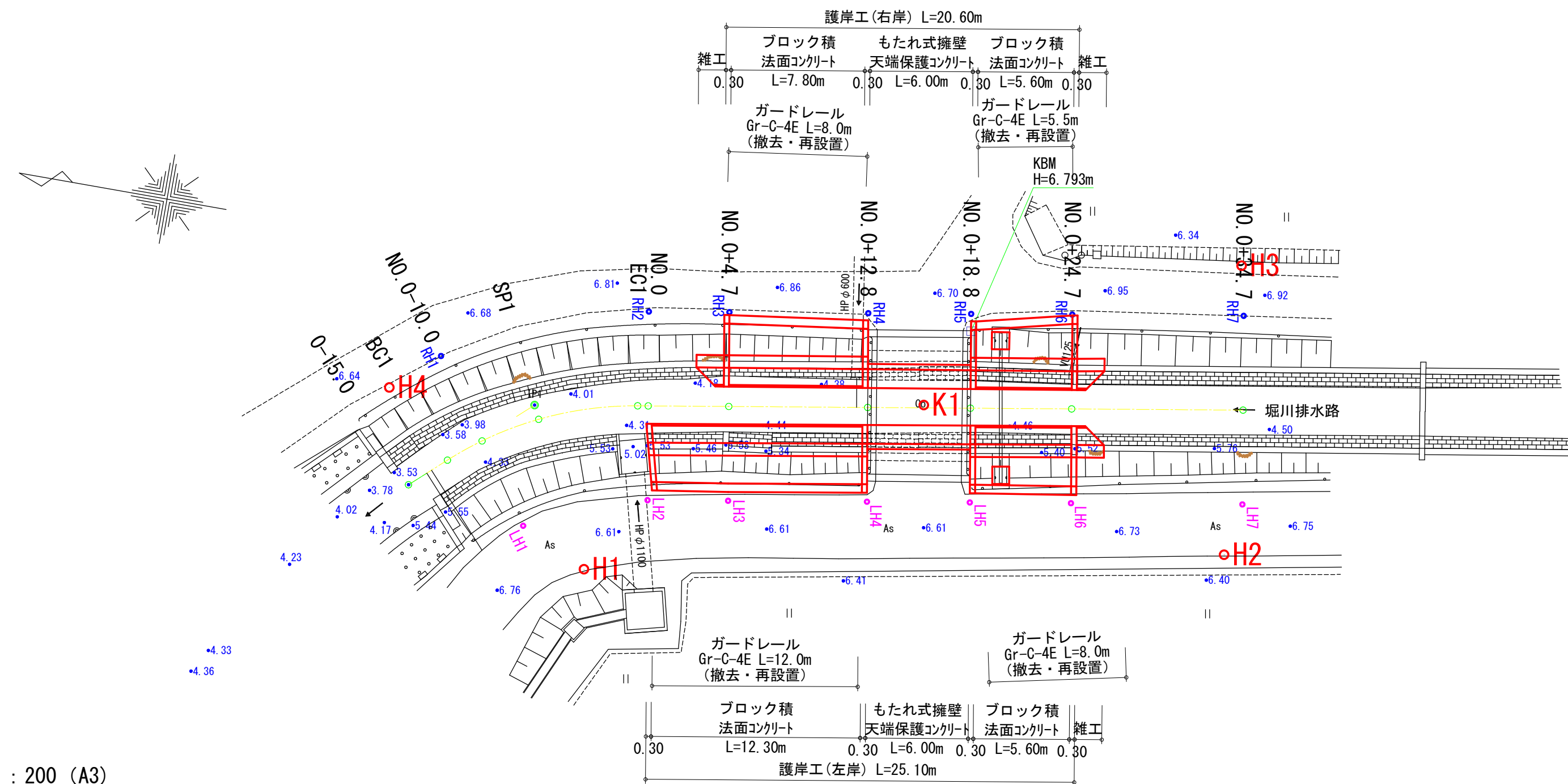
通期の 4 週 8 休以上(現場閉所率 28.5%(8 日/28 日)以上の水準に達する状態)を前提に、補正対象経費に通期の週休 2 日補正係数を乗じて予定価格を作成している。

受注者は、「「週休 2 日適用工事(現場閉所)」(令和 7 年 4 月) 実施要領」に基づき、月単位の週休 2 日(現場閉所)の取組の希望の有無を工事着手前に、監督員と打合せ簿により協議するものとする。

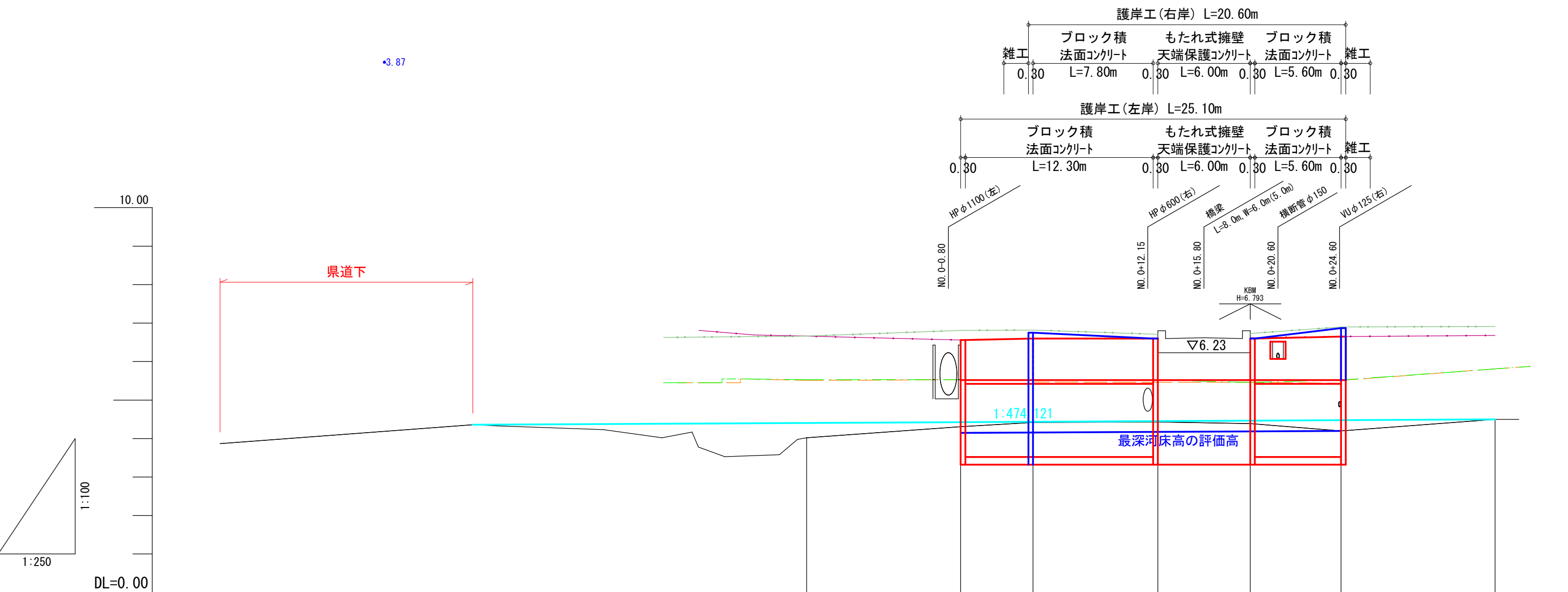
現場閉所の達成状況より、月単位を希望して月単位の 4 週 8 休以上を達成した場合は、月単位の週休 2 日補正係数に設計変更する。月単位を希望して月単位の 4 週 8 休に満たない場合、月単位を希望せずに月単位の 4 週 8 休以上を達成した場合は、通期の週休 2 日補正係数のままとする。通期の 4 週 8 休に満たない場合は、補正分を減額変更するものとする。

実施要領等のデータは、胎内市ホームページから入手できる。

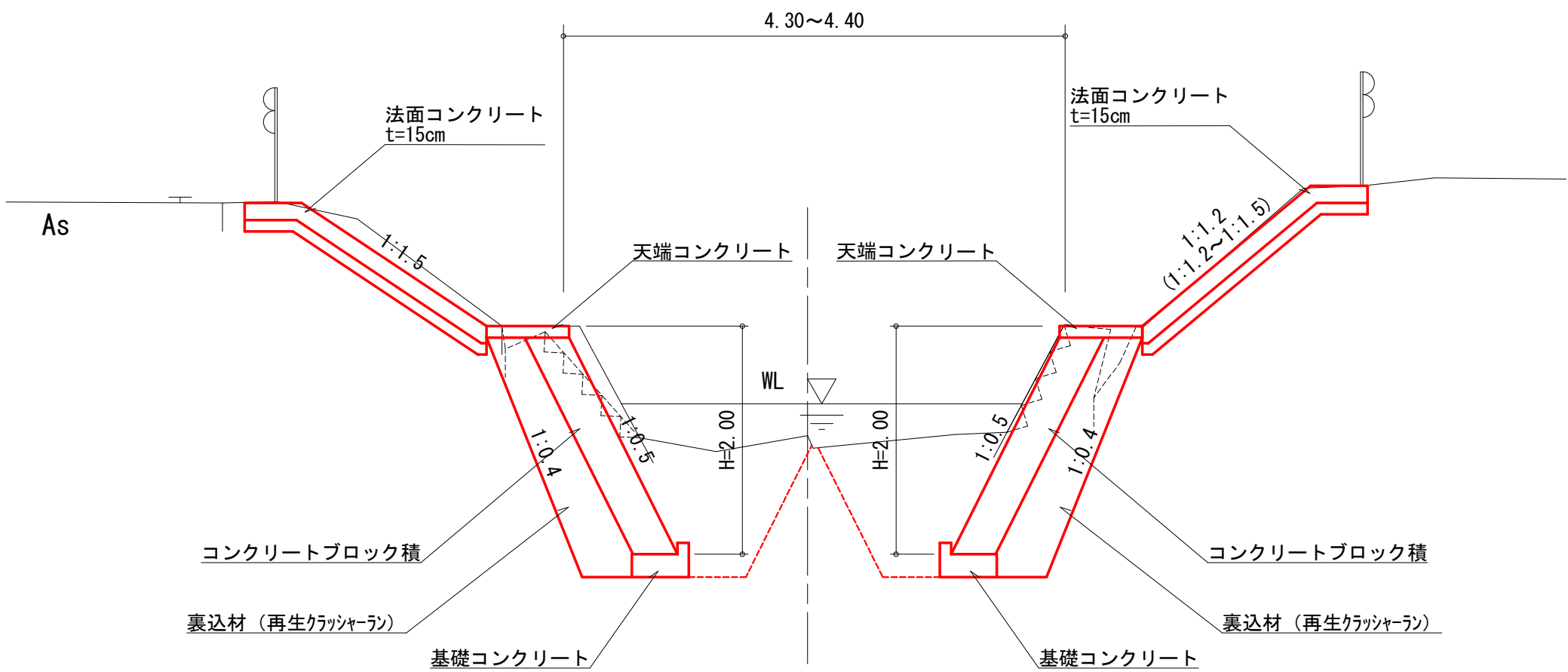
計画平面図 S=1 : 250 (A1)
S=1 : 500 (A3)



計画縦断面図 V=1 : 100 (A1) V=1 : 200 (A3)
H=1 : 250 (A1) H=1 : 500 (A3)



標準断面図 S=1 : 50 (A1)
S=1 : 100 (A3)

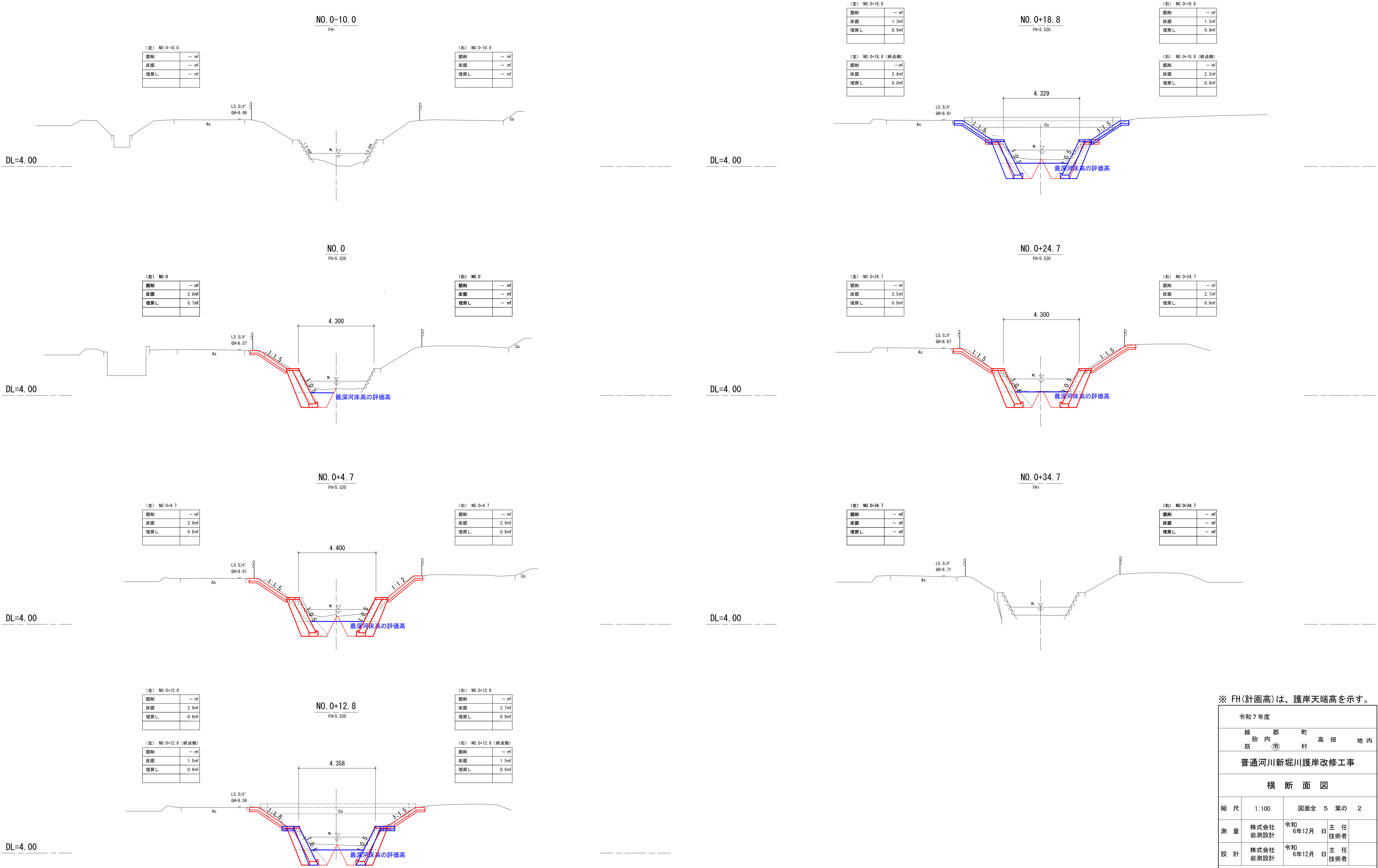


凡 例	
——	最深河床高
——	堤防高 (左)
——	堤防高 (右)
——	護岸高 (左岸)
——	護岸高 (右岸)

測 点	断面	計 画	現 況	断面全 5 葉の 1									
				河床高	堤防高	常水位	護岸高	河床高	堤防高	常水位	護岸高	河床高	堤防高
NO.0 -10.0				4.360				4.360				4.360	
NO.0 +12.8				4.31	6.66	5.53	5.51	4.02	6.66	5.53	5.51	4.02	6.66
NO.0 +18.8				4.42	6.66	5.53	5.53	4.31	6.66	5.53	5.53	4.31	6.66
NO.0 +24.7				4.43	6.66	5.53	5.53	4.42	6.66	5.53	5.53	4.42	6.66
NO.0 +34.7				4.43	6.66	5.53	5.53	4.43	6.66	5.53	5.53	4.43	6.66

令和7年度				
線 胎 内 町 高 畑 地 内 筋 (市) 村				
普通河川新堀川護岸改修工事				
平面図・縦断面図・標準断面図				
縮 尺	図 示	図面全 5 葉の 1		
測 量	株式会社 岩測設計	令和 6年12月 日	主 任 技術者	
設 計	株式会社 岩測設計	令和 6年12月 日	主 任 技術者	
胎 内 市				

横断面図 S=1:100 (A1)
S=1:200 (A3)

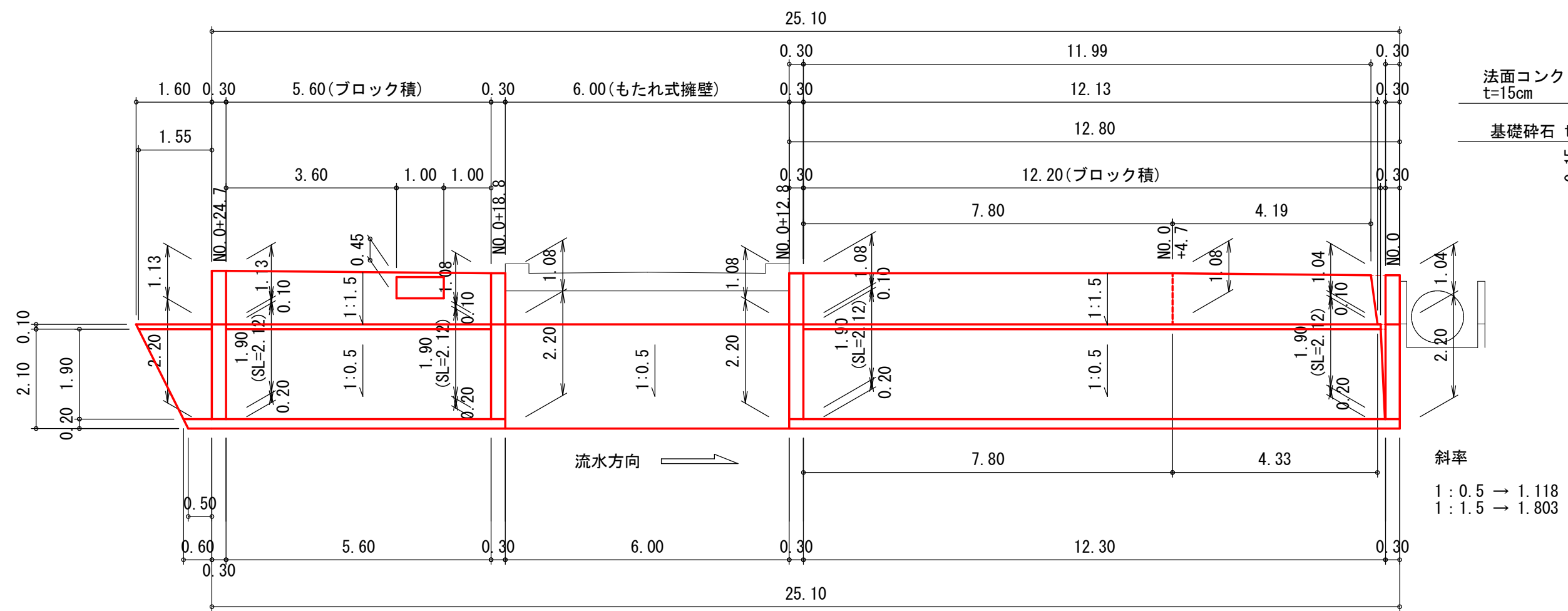


※ FH(計画高)は、護岸天端高を示す。

令和7年度				
線 胎 内 町 高 畑 地 内 筋 内 市 村				
普通河川新堀川護岸改修工事				
横 断 面 図				
縮 尺	1:100	図面全 5 葉の 2		
測 量	株式会社 岩測設計	令和 6年12月 日	主 任 技 術 者	
設 計	株式会社 岩測設計	令和 6年12月 日	主 任 技 術 者	
胎 内 市				

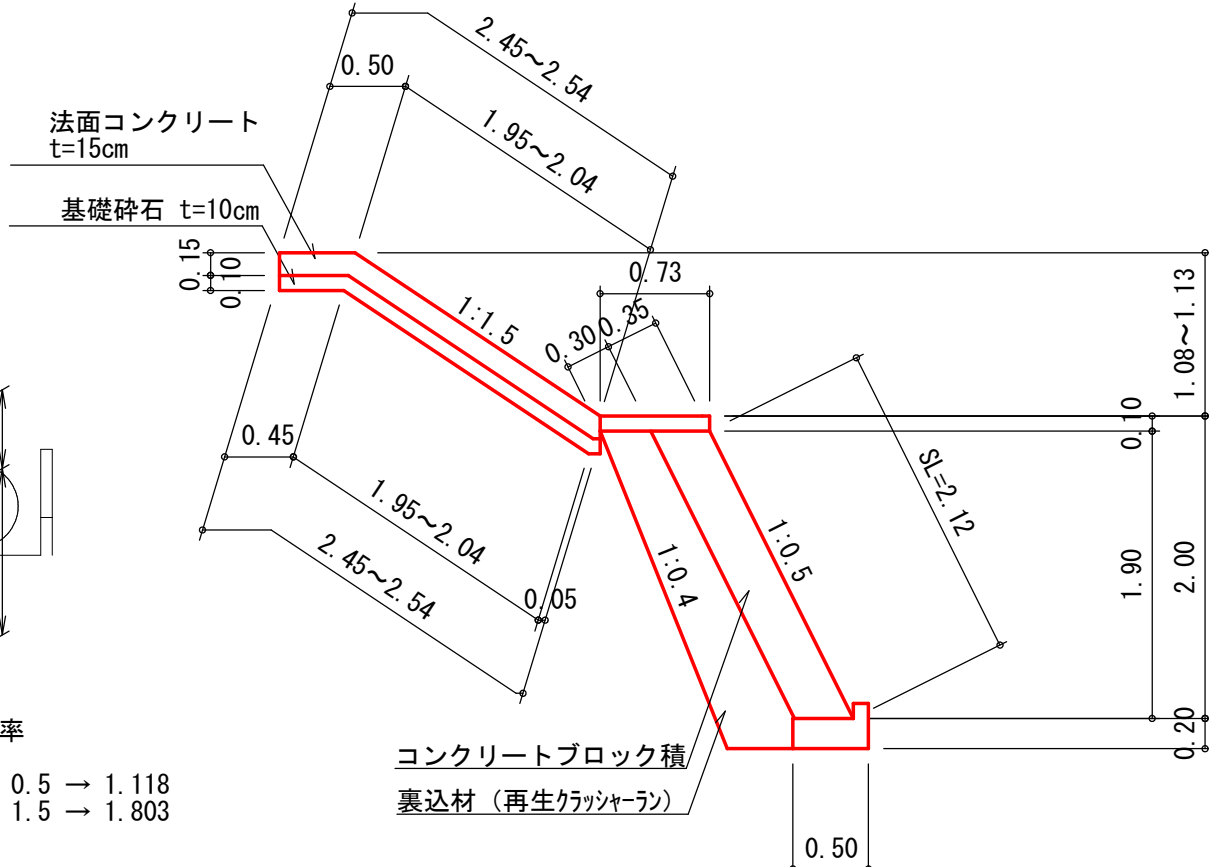
構 造 図 (左 岸)

ブロック積正面図 S=1:100



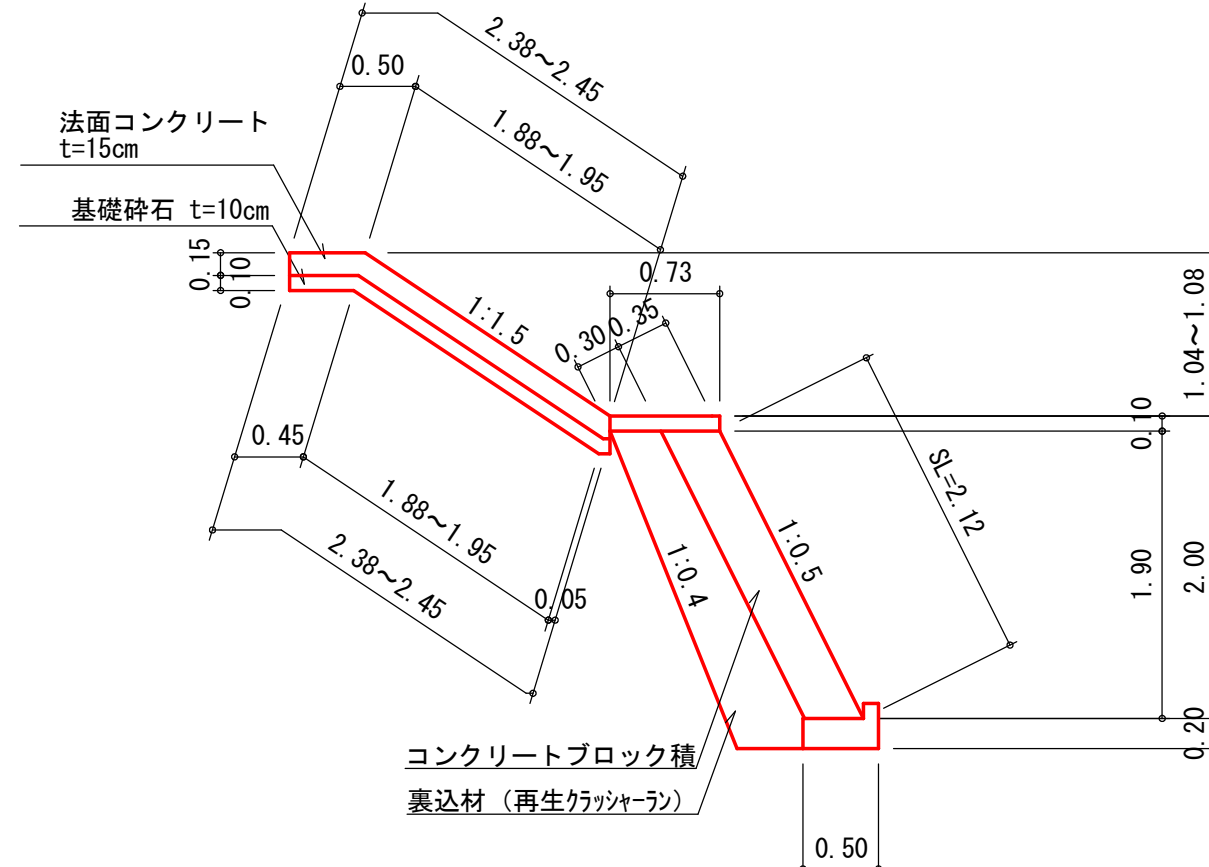
ブロック積断面図 S=1:50

NO. 0+18. 8~NO. 0+24. 7



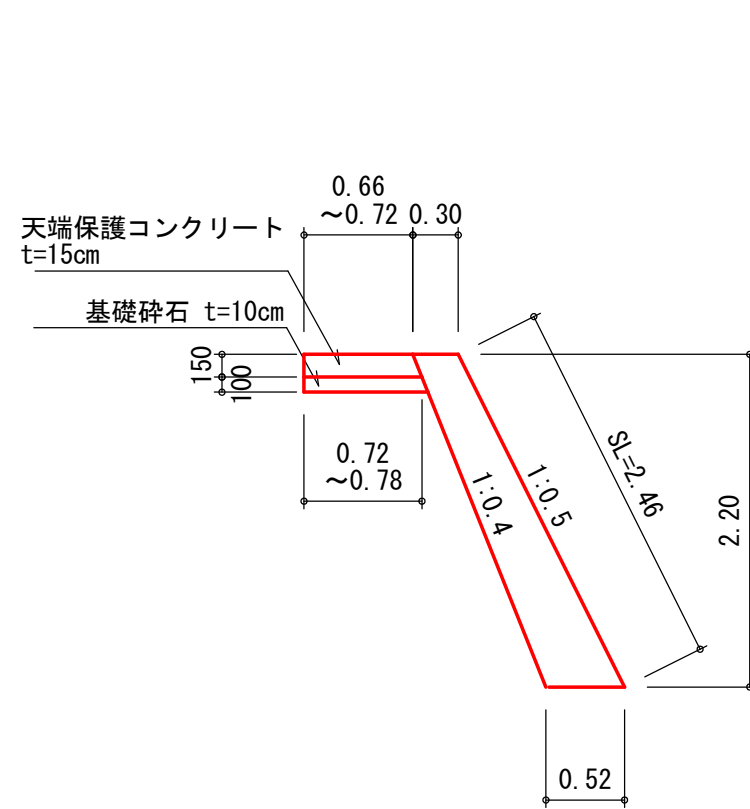
ブロック積断面図 S=1:50

NO. 0~NO. 0+12. 8



もたれ式擁壁断面図 S=1:50

NO. 0+12. 8~NO. 0+18. 8



法面コンクリート(上流) $V = \{(2.45+2.54)/2 \times 5.60 - 1.00 \times 0.45 \times 1.803\} \times 0.15 = 1.97\text{m}^3$
法面コンクリート型枠(上流) $A = (2.45+2.54) \times 0.15 + 5.60 \times 0.15 + (2.45+2.54)/2 \times 5.6 = 15.56\text{m}^2$
基礎砕石(上流) $A = \{(2.45+2.54)/2 \times 5.60 - 1.00 \times 0.45 \times 1.803\} = 13.16\text{m}^2$

法面コンクリート(下流) $V = [2.45 \times 7.80 + (2.45+2.38)/2 \times (4.19+4.33)/2] \times 0.15 = 4.41\text{m}^3$
法面コンクリート型枠(下流) $A = (2.45+2.38) \times 0.15 + 11.99 \times 0.15 + (2.45+2.38)/2 \times 11.99 = 31.48\text{m}^2$
基礎砕石(下流) $A = 2.45 \times 7.80 + (2.45+2.38)/2 \times (4.19+4.33)/2 = 29.40\text{m}^2$

コンクリートブロック積 $A = 2.12 \times (5.60+12.30) = 37.95\text{m}^2$
裏込め材 $V = 1.000 \times (5.60+12.30) = 17.90\text{m}^3$
断面積 $A1 = 0.05 \times 2.00^2 + 0.4 \times 2.00 = 1.000\text{m}^2$
※ 裏込め材断面積は、県災害復旧の算出式による。

もたれ式擁壁コンクリート $V = 0.902 \times 6.00 = 5.41\text{m}^3$
断面積 $A1 = (0.30+0.52)/2 \times 2.20 = 0.902\text{m}^2$
もたれ式擁壁コンクリート型枠 $A = 2.46 \times 6.00 + 0.902 \times 2 = 16.56\text{m}^2$
基面整正 $A = 0.52 \times 6.00 = 3.12\text{m}^2$

天端保護コンクリート $V = (0.104+0.113)/2 \times 6.00 = 0.65\text{m}^3$
断面積 $A1 = (0.66+0.72)/2 \times 0.15 = 0.104\text{m}^2$
断面積 $A2 = (0.72+0.78)/2 \times 0.15 = 0.113\text{m}^2$

天端保護コンクリート型枠 $A = 0.104 + 0.113 = 0.22\text{m}^2$
基礎砕石 $A = (0.72+0.78)/2 \times 6.00 = 4.50\text{m}^2$

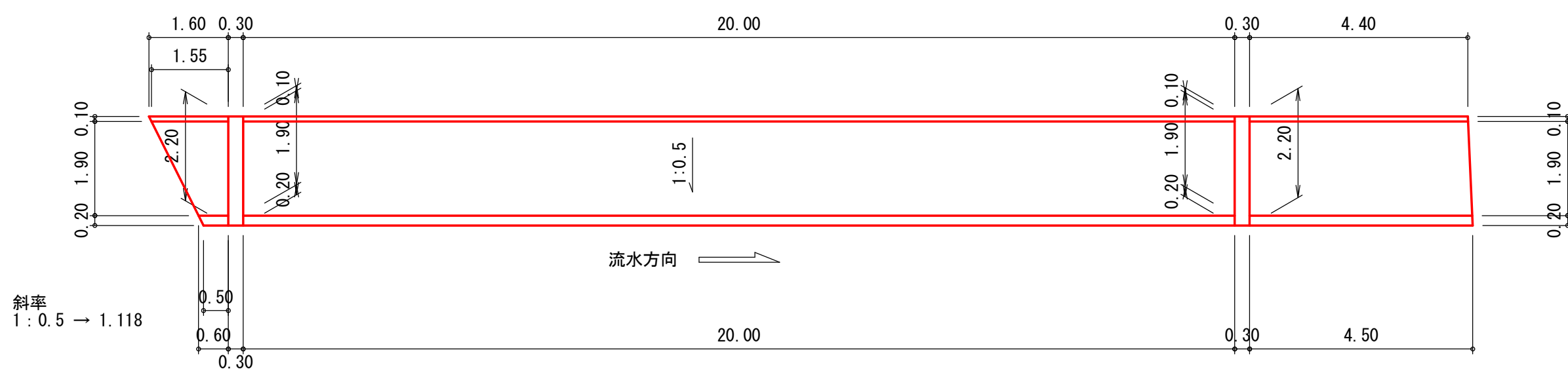
雑工(上流) $A = (0.60+1.55)/2 \times 1.90 = 2.043\text{m}^2$
 $A = 2.043 \times 1.118 = 2.28\text{m}^2$
裏込め材 $V = 1.000 \times (1.55+0.50)/2 = 1.03\text{m}^3$
断面積 $A1 = 0.05 \times 2.00^2 + 0.4 \times 2.00 = 1.000\text{m}^2$
※ 裏込め材断面積は、県災害復旧の算出式による。

天端コンクリート $V = 0.10 \times 0.73 \times (1.55+1.60)/2 = 0.11\text{m}^3$
型枠 $A = 0.10 \times (1.55+1.60)/2 \times 2 = 0.32\text{m}^2$
基礎コンクリート $A = 0.30 \times 0.10 + 0.40 \times 0.20 = 0.110\text{m}^2$
 $V = 0.110 \times (0.50+0.60)/2 = 0.06\text{m}^3$
型枠 $A = (0.30+0.10+0.20) \times (0.50+0.60)/2 = 0.33\text{m}^2$
基面整正 $A = 0.50 \times 0.50 = 0.25\text{m}^2$

構造物取壊し工

ブロック積護岸

S=1:100



無筋コンクリート
ブ ロ ッ ク 積 $V1 = Va + Vb + Vc = 18.98\text{m}^3$

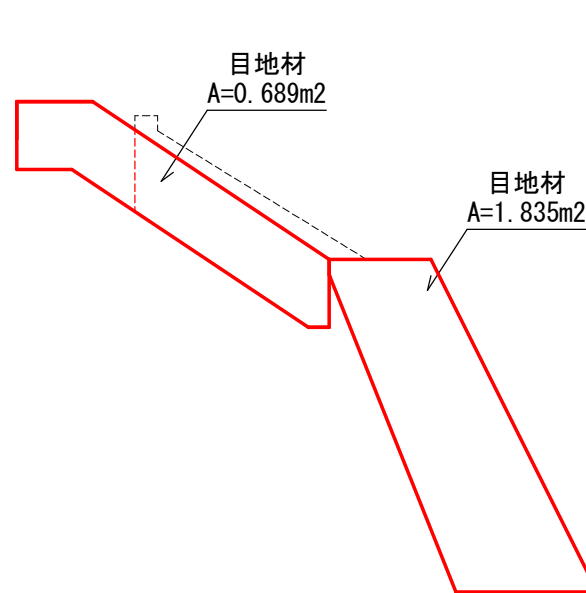
$Va = (1.55+0.60)/2 \times 1.90 \times 1.118 \times 0.35 = 0.80\text{m}^3$
 $Vb = 20.00 \times 1.90 \times 1.118 \times 0.35 = 14.87\text{m}^3$
 $Vc = (4.40+4.50)/2 \times 1.90 \times 1.118 \times 0.35 = 3.31\text{m}^3$

天 端 コ ン ク リ ー ト $V2 = 0.73\text{m}^3/10\text{m} \times (1.55+20.00+4.40) = 1.89\text{m}^3$

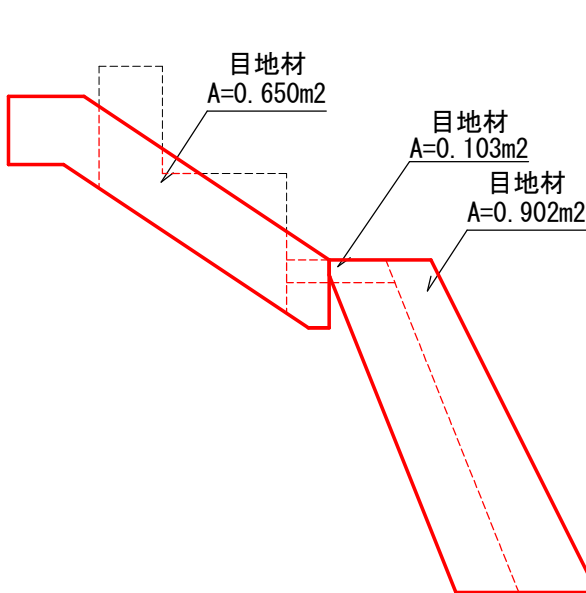
基 礎 コ ン ク リ ー ト $V3 = 1.10\text{m}^3/10\text{m} \times (0.50+20.00+4.50) = 2.75\text{m}^3$

小口止コンクリート $V4 = 1.813\text{m}^2 \times 0.30\text{m} \times 2 = 1.09\text{m}^3$

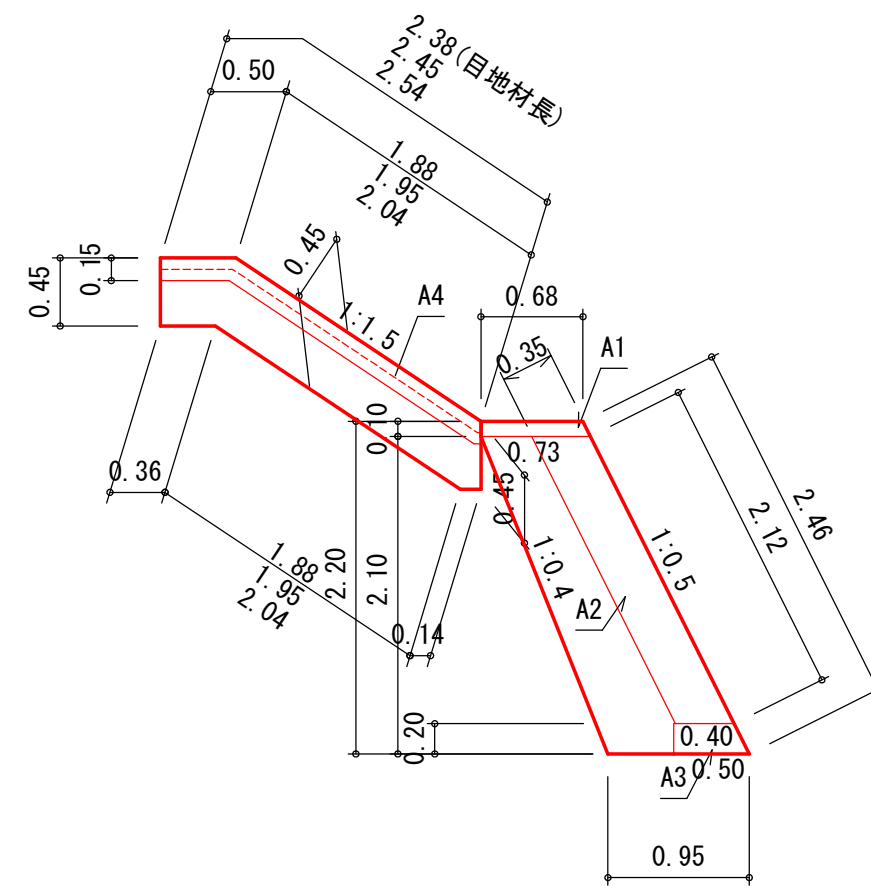
NO. 0 (樋管坑口翼壁部)



NO. 0+12. 8, NO. 0+18. 8 (橋台側目地材)



小口止詳細図 S=1:50



NO. 0 (小口止)

コンクリート $V = 0.52\text{m}^3 + 0.32\text{m}^3 = 0.84\text{m}^3$
 $V1 = \{(0.68+0.73)/2 \times 0.10 + (0.73+0.95)/2 \times 2.10\} - \{(0.4+0.5)/2 \times 0.2\} \times 0.30 = 0.52\text{m}^3$
 $V2 = 2.38 \times 0.45 \times 0.30 = 0.32\text{m}^3$
型 枠 $A = 3.49\text{m}^2 + 2.14\text{m}^2 + 2.38 \times 0.30 + 0.45 \times 0.30 + 2.46 \times 0.3 \times 2 = 7.96\text{m}^2$
 $A1 = \{(0.68+0.73)/2 \times 0.10 + (0.73+0.95)/2 \times 2.10\} - \{(0.4+0.5)/2 \times 0.2\} \times 2 = 3.49\text{m}^2$
 $A2 = 2.38 \times 0.45 \times 2 = 2.14\text{m}^2$
目地材 $A = 1.170\text{m}^2 + 0.689 + 1.835 = 3.69\text{m}^2$
断面積 $A1 = (0.68+0.73)/2 \times 0.10 = 0.071\text{m}^2$
 $A2 = 2.12 \times 0.35 = 0.742\text{m}^2$
 $A4 = 2.38 \times 0.15 = 0.357\text{m}^2$
断面積 $\Sigma A = 1.170\text{m}^2$
基面整正 $A = (0.45+0.36+1.88+0.14) \times 0.30 = 0.85\text{m}^2$

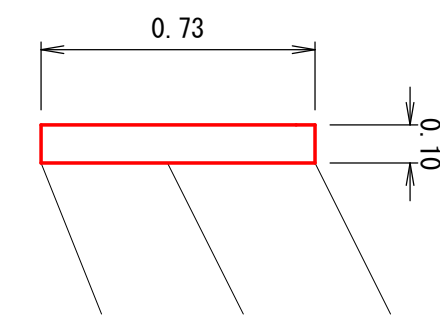
NO. 0+24. 7 (小口止)

コンクリート $V = 0.52\text{m}^3 + 0.34\text{m}^3 = 0.86\text{m}^3$
 $V1 = \{(0.68+0.73)/2 \times 0.10 + (0.73+0.95)/2 \times 2.10\} - \{(0.4+0.5)/2 \times 0.2\} \times 0.30 = 0.52\text{m}^3$
 $V2 = 2.54 \times 0.45 \times 0.30 = 0.34\text{m}^3$
型 枠 $A = 3.49\text{m}^2 + 2.29\text{m}^2 + 2.54 \times 0.30 + 0.45 \times 0.30 + 2.46 \times 0.3 \times 2 = 8.15\text{m}^2$
 $A1 = \{(0.68+0.73)/2 \times 0.10 + (0.73+0.95)/2 \times 2.10\} - \{(0.4+0.5)/2 \times 0.2\} \times 2 = 3.49\text{m}^2$
 $A2 = 2.54 \times 0.45 \times 2 = 2.29\text{m}^2$
目地材 $A = (0.071+0.742) \times 2 + 0.381 = 2.01\text{m}^2$
断面積 $A1 = (0.68+0.73)/2 \times 0.10 = 0.071\text{m}^2$
 $A2 = 2.12 \times 0.35 = 0.742\text{m}^2$
 $A4 = 2.54 \times 0.15 = 0.381\text{m}^2$
基面整正 $A = (0.45+0.36+2.04+0.14) \times 0.30 = 0.90\text{m}^2$

NO. 0+12. 8 , NO. 0+18. 8 (小口止)

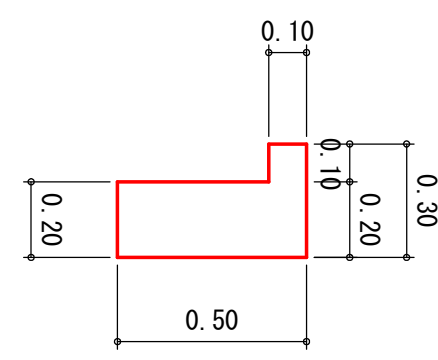
コンクリート $V = (0.52\text{m}^3 + 0.33\text{m}^3) \times 2 = 1.70\text{m}^3$
 $V1 = \{(0.68+0.73)/2 \times 0.10 + (0.73+0.95)/2 \times 2.10\} - \{(0.4+0.5)/2 \times 0.2\} \times 0.30 = 0.52\text{m}^3$
 $V2 = 2.45 \times 0.45 \times 0.30 = 0.33\text{m}^3$
型 枠 $A = (3.49\text{m}^2 + 2.21\text{m}^2 + 2.45 \times 0.30 + 0.45 \times 0.30 + 2.46 \times 0.3 \times 2) \times 2 = 16.09\text{m}^2$
 $A1 = \{(0.68+0.73)/2 \times 0.10 + (0.73+0.95)/2 \times 2.10\} - \{(0.4+0.5)/2 \times 0.2\} \times 2 = 3.49\text{m}^2$
 $A2 = 2.45 \times 0.45 \times 2 = 2.21\text{m}^2$
目地材 $A = ((0.071+0.742) \times 2 + 0.368 + 0.902 + 0.103 + 0.650) \times 2 = 7.30\text{m}^2$
断面積 $A1 = (0.68+0.73)/2 \times 0.10 = 0.071\text{m}^2$
 $A2 = 2.12 \times 0.35 = 0.742\text{m}^2$
 $A4 = 2.45 \times 0.15 = 0.368\text{m}^2$
基面整正 $A = (0.45+0.36+1.95+0.14) \times 0.30 \times 2 = 1.74\text{m}^2$

天端コンクリート S=1:20



天端コンクリート
コンクリート $V = 0.10 \times 0.73 \times (5.60+12.20) = 1.30\text{m}^3$
型 枠 $A = 0.10 \times (5.60+12.20) \times 2 = 3.56\text{m}^2$

基礎工詳細図 S=1:20

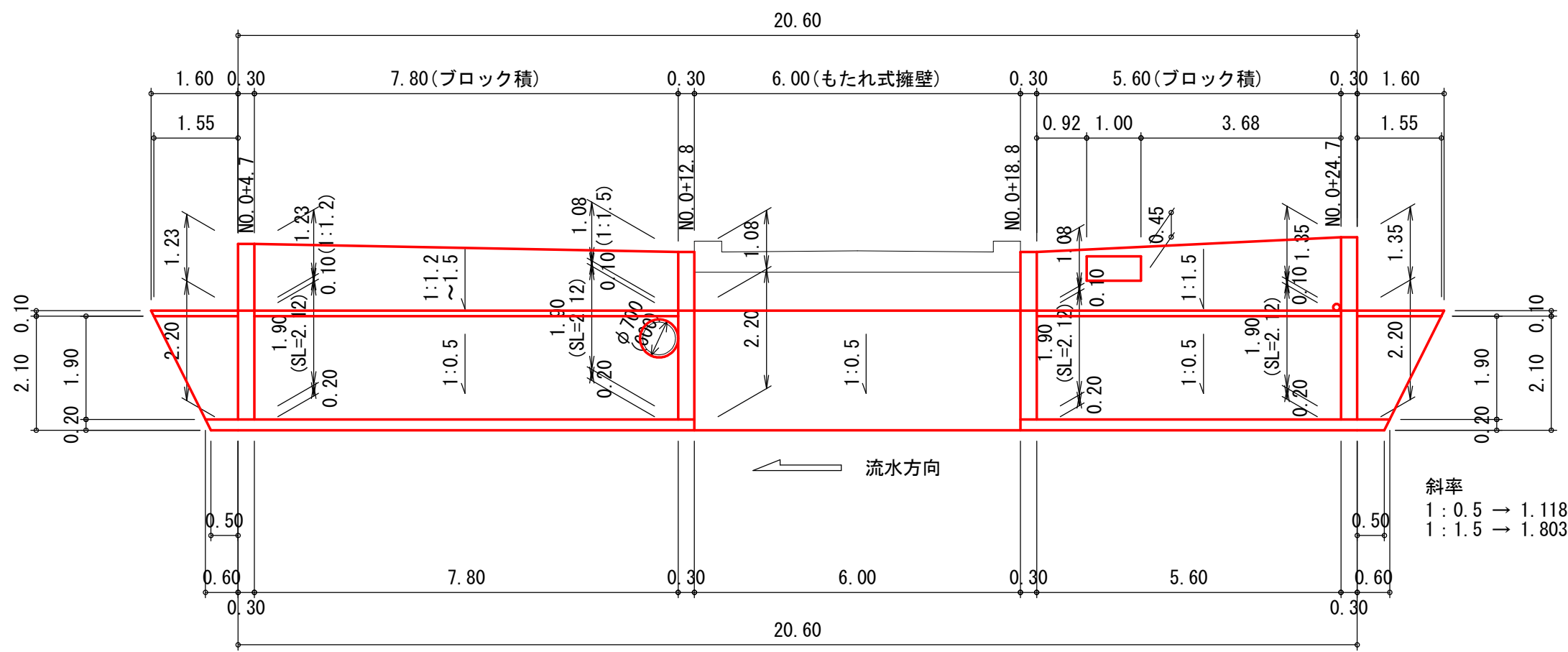


基礎コンクリート
コンクリート $A = 0.30 \times 0.10 + 0.40 \times 0.20 = 0.110\text{m}^2$
 $V = 0.110 \times (5.60+12.30+0.3 \times 4) = 2.10\text{m}^3$
型 枠 $A = (0.30+0.10+0.20) \times (5.60+12.30+0.3 \times 4) = 11.46\text{m}^2$
基面整正 $A = 0.50 \times (5.60+12.30+0.3 \times 4) = 9.55\text{m}^3$

令和7年度				
線 胎 内 郡 町 高 畑 地 内 筋 胎 内 (市) 村				
普通河川新堀川護岸改修工事				
構 造 図 (左 岸)				
縮 尺	図 示	図面 5	業 の 3	
測 量	株式会社 岩測設計	令和 6年12月 日	主 任 技術者	
設 計	株式会社 岩測設計	令和 6年12月 日	主 任 技術者	
胎 内 市				

構 造 図 (右 岸)

ブロック積正面図 S=1:100



法面コンクリート(下流) $V = (2.42+2.45)/2 \times 7.80 \times 0.15 = 2.85\text{m}^3$
法面コンクリート型枠(下流) $A = (2.42+2.45) \times 0.15 + 7.80 \times 0.15 + (2.42+2.45)/2 \times 7.80 = 20.89\text{m}^2$
基礎砕石(下流) $A = (2.42+2.45)/2 \times 7.80 = 18.99\text{m}^2$

コンクリートブロック積 $A = 2.12 \times (7.80+5.60) - \pi/4 \times 0.70^2 \times 1.118 = 27.98\text{m}^2$
裏込め材 $V = 1.000 \times (7.80+5.60) = 13.40\text{m}^3$
断面積 $A1 = 0.05 \times 2.00^2 + 0.4 \times 2.00$
※ 裏込め材断面積は、県災害復旧の算出式による。

法面コンクリート(上流) $V = [(2.45+2.93)/2 \times 5.60 - 1.00 \times 0.45 \times 1.803] \times 0.15 = 2.14\text{m}^3$
法面コンクリート型枠(上流) $A = (2.45+2.93) \times 0.15 + 5.60 \times 0.15 + (2.45+2.93)/2 \times 5.60 = 16.71\text{m}^2$
基礎砕石(上流) $A = (2.45+2.93)/2 \times 5.60 - 1.00 \times 0.45 \times 1.803 = 14.25\text{m}^2$

もたれ式擁壁コンクリート $V = 0.902 \times 6.00 = 5.41\text{m}^3$
断面積 $A1 = (0.30+0.52)/2 \times 2.20 = 0.902\text{m}^2$
もたれ擁壁コンクリート型枠 $A = 2.46 \times 6.00 + 0.902 \times 2 = 16.56\text{m}^2$
基面整正 $A = 0.52 \times 6.00 = 3.12\text{m}^2$

天端保護コンクリート $V = 0.125 \times 0.126/2 \times 6.00 = 0.75\text{m}^3$
断面積 $A1 = (0.80+0.86)/2 \times 0.15 = 0.125\text{m}^2$
断面積 $A2 = (0.81+0.87)/2 \times 0.15 = 0.126\text{m}^2$
天端保護コンクリート型枠 $A = 0.125 + 0.126 = 0.25\text{m}^2$
基礎砕石 $A = (0.86+0.87)/2 \times 6.00 = 5.19\text{m}^2$

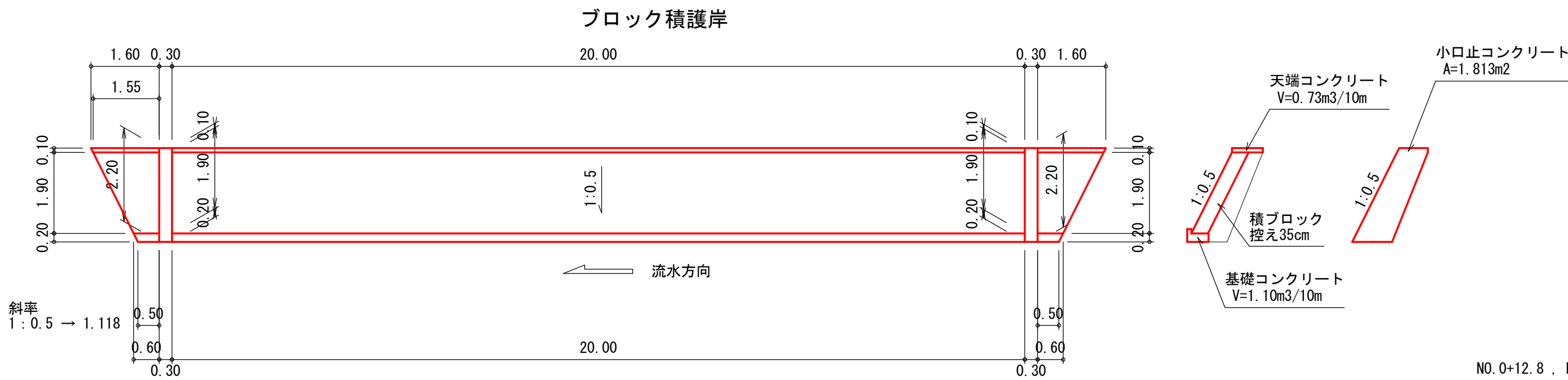
雑工(下流) $A' = (0.60+1.55)/2 \times 1.90 = 2.043\text{m}^2$
 $A = 2.043 \times 1.118 = 2.28\text{m}^2$
裏込め材 $V = 1.000 \times (1.55+0.50)/2 = 1.03\text{m}^3$
断面積 $A1 = 0.05 \times 2.00^2 + 0.4 \times 2.00$
※ 裏込め材断面積は、県災害復旧の算出式による。

天端コンクリート $V = 0.10 \times 0.73 \times (1.55+1.60)/2 = 0.11\text{m}^3$
型枠 $A = 0.10 \times (1.55+1.60)/2 \times 2 = 0.32\text{m}^2$
基礎コンクリート $A = 0.30 \times 0.10 + 0.40 \times 0.20 = 0.11\text{m}^2$
 $V = 0.110 \times (0.50+0.60)/2 = 0.06\text{m}^3$
型枠 $A = (0.30+0.10+0.20) \times (0.50+0.60)/2 = 0.33\text{m}^2$
基面整正 $A = 0.50 \times 0.50 = 0.25\text{m}^2$

雑工(上流) $A' = (0.60+1.55)/2 \times 1.90 = 2.043\text{m}^2$
 $A = 2.043 \times 1.118 = 2.28\text{m}^2$
裏込め材 $V = 1.000 \times (1.55+0.50)/2 = 1.03\text{m}^3$
断面積 $A1 = 0.05 \times 2.00^2 + 0.4 \times 2.00$
※ 裏込め材断面積は、県災害復旧の算出式による。

天端コンクリート $V = 0.10 \times 0.73 \times (1.55+1.60)/2 = 0.11\text{m}^3$
型枠 $A = 0.10 \times (1.55+1.60)/2 \times 2 = 0.32\text{m}^2$
基礎コンクリート $A = 0.30 \times 0.10 + 0.40 \times 0.20 = 0.11\text{m}^2$
 $V = 0.110 \times (0.50+0.60)/2 = 0.06\text{m}^3$
型枠 $A = (0.30+0.10+0.20) \times (0.50+0.60)/2 = 0.33\text{m}^2$
基面整正 $A = 0.50 \times 0.50 = 0.25\text{m}^2$

構造物取壊し工 S=1:100



無筋コンクリート
ブ ロ ッ ク 積 $V1 = Va + Vb + Vc = 16.47\text{m}^3$

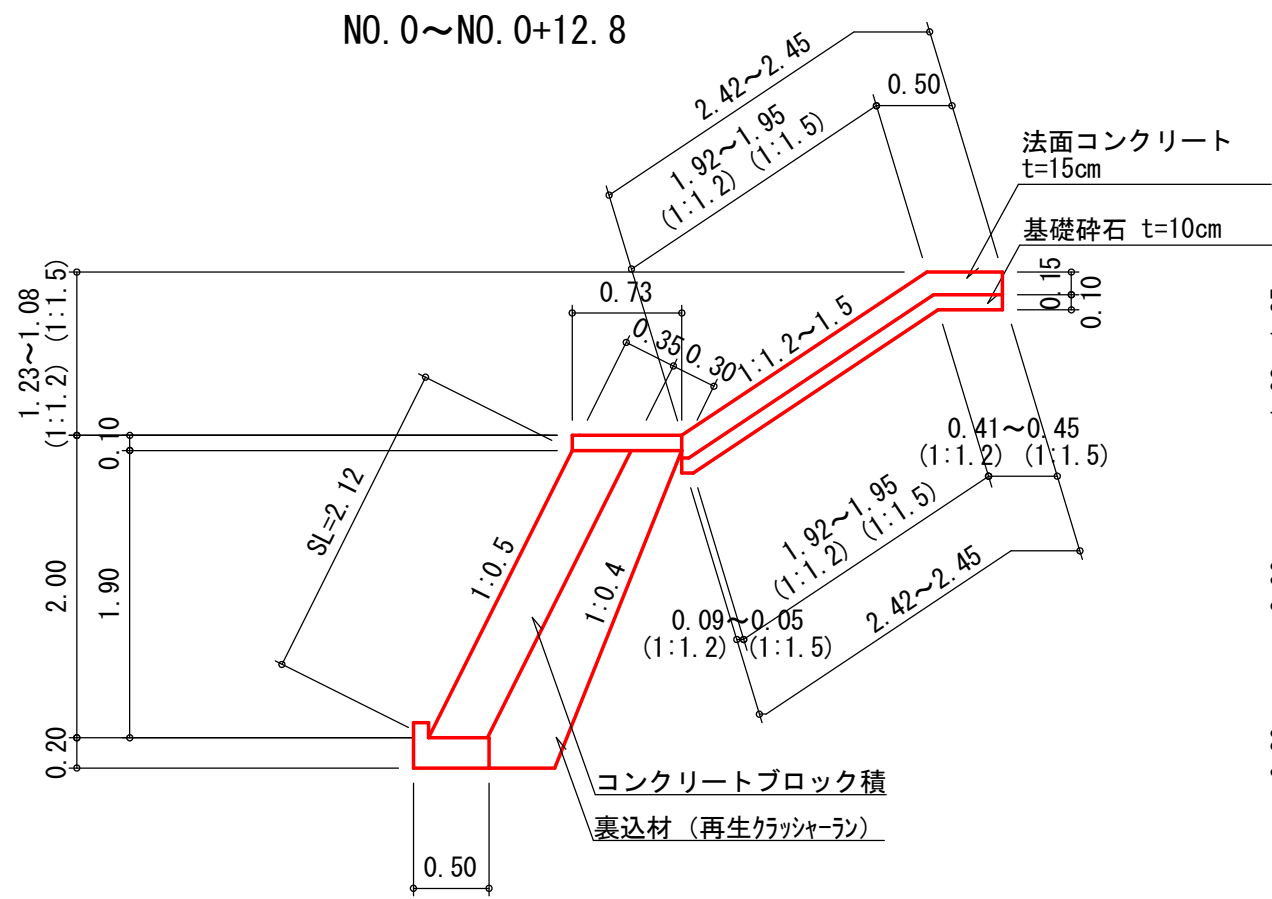
$Va = (1.55+0.60)/2 \times 1.90 \times 1.118 \times 0.35 = 0.80\text{m}^3$
 $Vb = 20.00 \times 1.90 \times 1.118 \times 0.35 = 14.87\text{m}^3$
 $Vc = (1.55+0.60)/2 \times 1.90 \times 1.118 \times 0.35 = 0.80\text{m}^3$

天 端 コ ン ク リ ー ト $V2 = 0.73\text{m}^3/10\text{m} \times (1.55+20.00+1.55) = 1.69\text{m}^3$

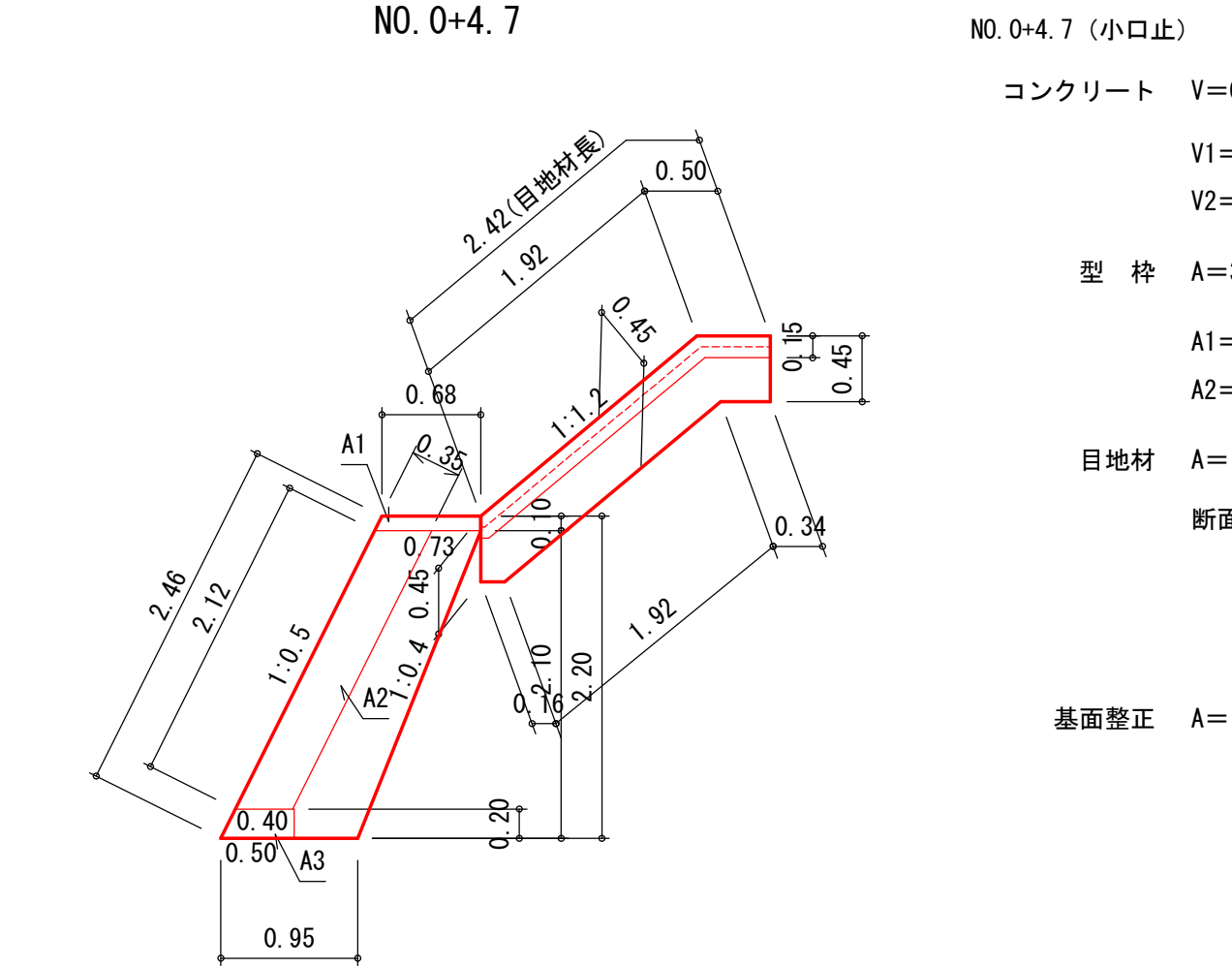
基 礎 コ ン ク リ ー ト $V3 = 1.10\text{m}^3/10\text{m} \times (0.50+20.00+0.50) = 2.31\text{m}^3$

小口止コンクリート $V4 = 1.813\text{m}^2 \times 0.30 \times 2 = 1.09\text{m}^3$

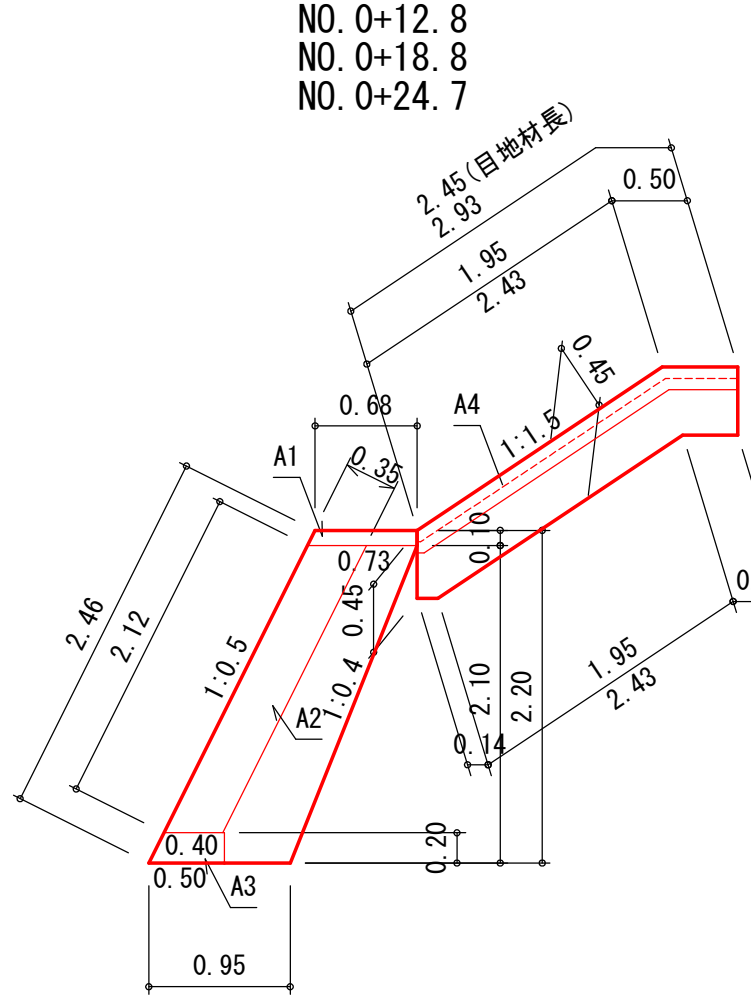
ブロック積断面図 S=1:50



小口止詳細図 S=1:50



小口止詳細図 S=1:50



NO. 0+12. 8 , NO. 0+18. 8 (小口止)

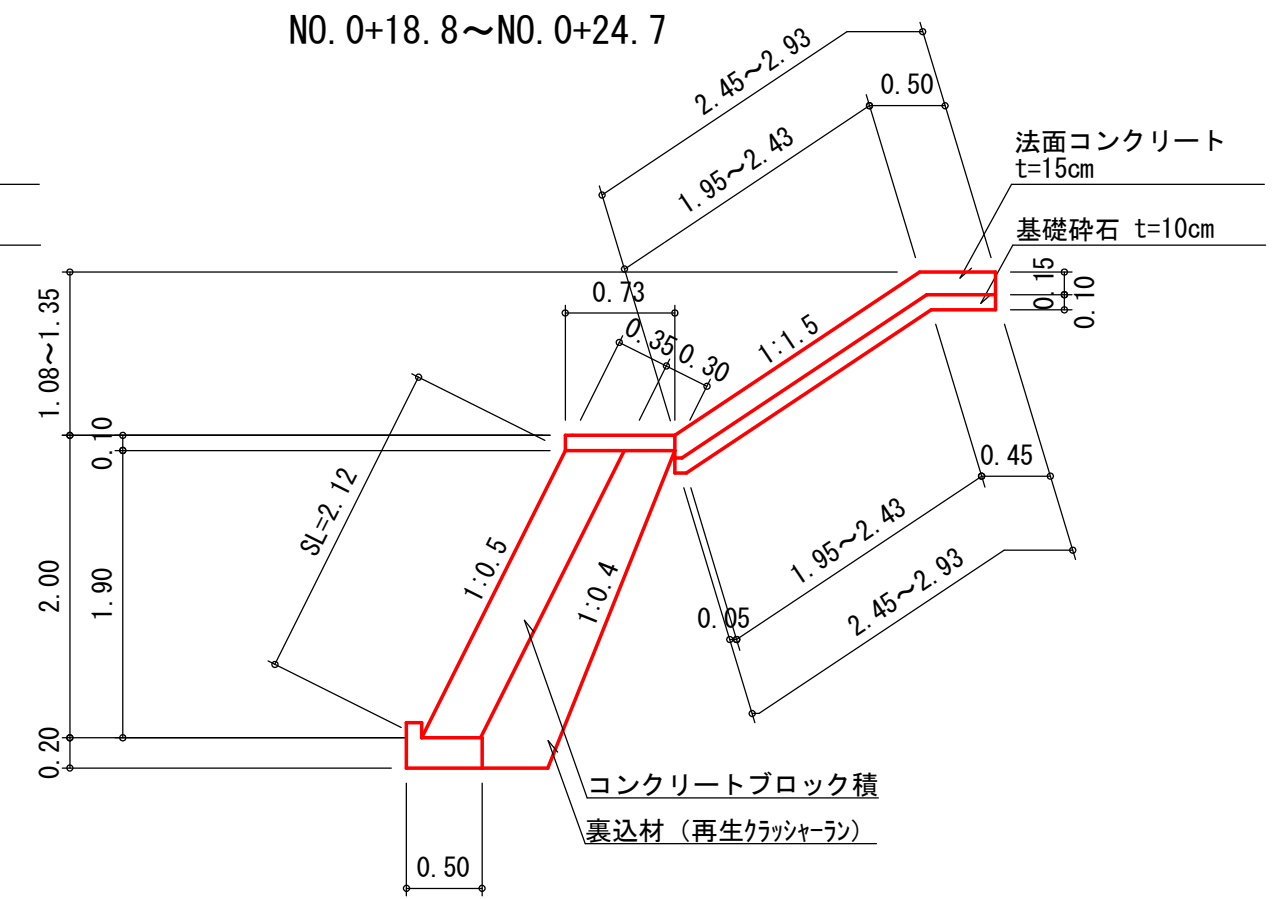
コンクリート $V = (0.52\text{m}^3 + 0.33\text{m}^3) \times 2 = 1.70\text{m}^3$
 $V1 = [(0.68+0.73)/2 \times 0.10 + (0.73+0.95)/2 \times 2.10] - [(0.4+0.5)/2 \times 0.2] \times 0.30 = 0.52\text{m}^3$
 $V2 = 2.45 \times 0.45 \times 0.30 = 0.33\text{m}^3$

型 枠 $A = (3.49\text{m}^2 + 2.21\text{m}^2 + 2.45 \times 0.30 + 0.45 \times 0.30 + 2.46 \times 0.3 \times 2) \times 2 = 16.09\text{m}^2$
 $A1 = [(0.68+0.73)/2 \times 0.10 + (0.73+0.95)/2 \times 2.10] - [(0.4+0.5)/2 \times 0.2] \times 0.30 = 3.49\text{m}^2$
 $A2 = 2.45 \times 0.45 \times 2 = 2.21\text{m}^2$

目地材 $A = [(0.071+0.742) \times 2 + 0.368 + 0.902 + 0.124 + 0.597] \times 2 = 7.23\text{m}^2$
断面積 $A1 = (0.68+0.73)/2 \times 0.10 = 0.071\text{m}^2$
 $A2 = 2.12 \times 0.35 = 0.742\text{m}^2$
 $A4 = 2.45 \times 0.15 = 0.368\text{m}^2$

基面整正 $A = (0.45+0.14+1.95+0.36) \times 0.30 \times 2 = 1.74\text{m}^2$

ブロック積断面図 S=1:50



小口止詳細図 S=1:50

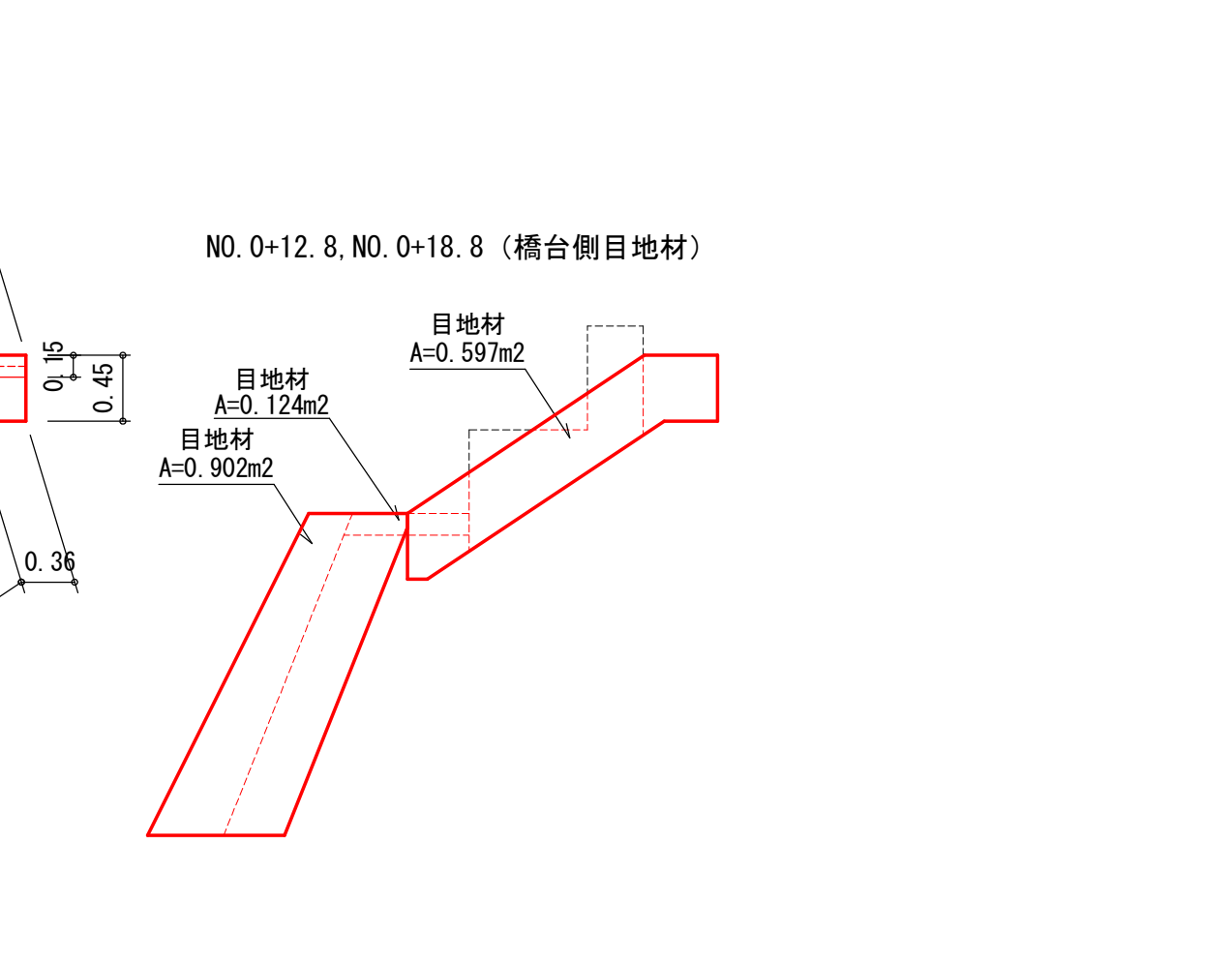
NO. 0+12. 8, NO. 0+18. 8 (橋台側目地材)

目地材 $A = 0.124\text{m}^2$

目地材 $A = 0.902\text{m}^2$

目地材 $A = 0.597\text{m}^2$

小口止詳細図 S=1:50



NO. 0+24. 7 (小口止)

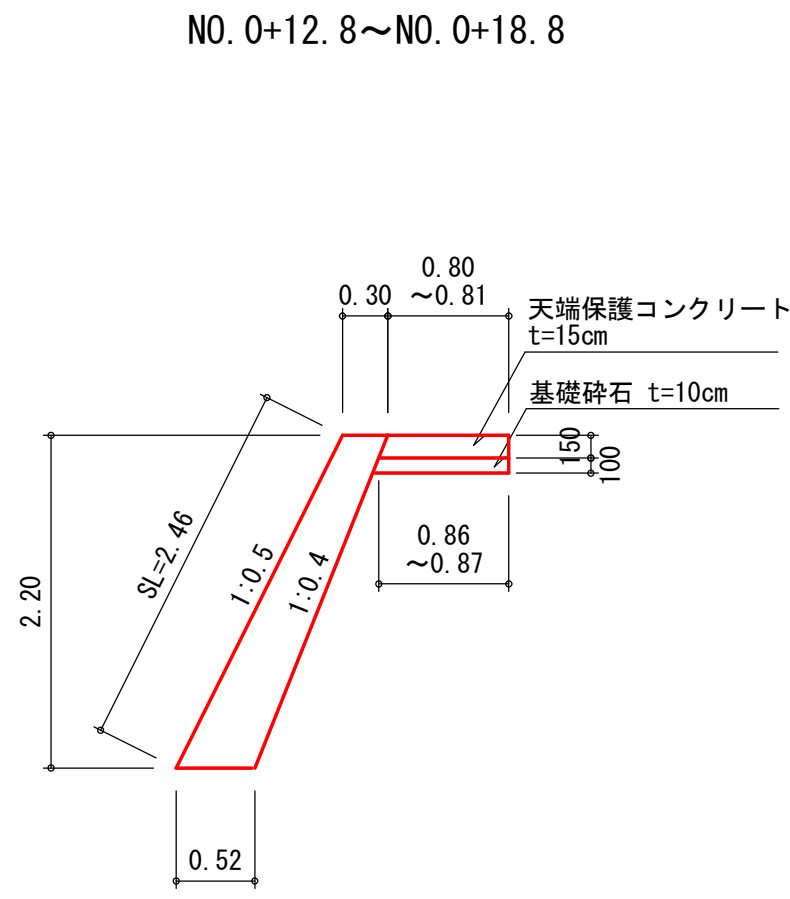
コンクリート $V = 0.52\text{m}^3 + 0.40\text{m}^3 = 0.92\text{m}^3$
 $V1 = [(0.68+0.73)/2 \times 0.10 + (0.73+0.95)/2 \times 2.10] - [(0.4+0.5)/2 \times 0.2] \times 0.30 = 0.52\text{m}^3$
 $V2 = 2.93 \times 0.45 \times 0.30 = 0.40\text{m}^3$

型 枠 $A = 3.49\text{m}^2 + 2.64\text{m}^2 + 2.93 \times 0.30 + 0.45 \times 0.30 + 2.46 \times 0.3 \times 2 = 8.62\text{m}^2$
 $A1 = [(0.68+0.73)/2 \times 0.10 + (0.73+0.95)/2 \times 2.10] - [(0.4+0.5)/2 \times 0.2] \times 0.30 = 3.49\text{m}^2$
 $A2 = 2.93 \times 0.45 \times 2 = 2.64\text{m}^2$

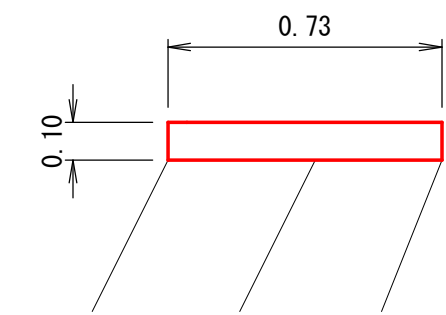
目地材 $A = (0.071+0.742) \times 2 + 0.440 = 2.07\text{m}^2$
断面積 $A1 = (0.68+0.73)/2 \times 0.10 = 0.071\text{m}^2$
 $A2 = 2.12 \times 0.35 = 0.742\text{m}^2$
 $A4 = 2.93 \times 0.15 = 0.440\text{m}^2$

基面整正 $A = (0.45+0.14+1.95+0.36) \times 0.30 = 0.87\text{m}^2$

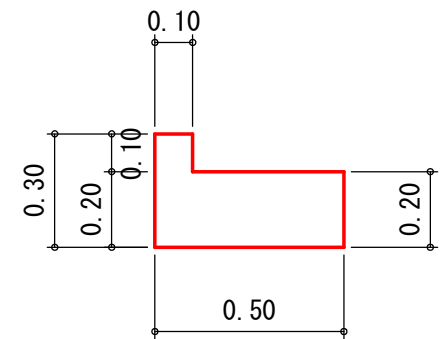
もたれ式擁壁断面図 S=1:50



天端コンクリート S=1:20



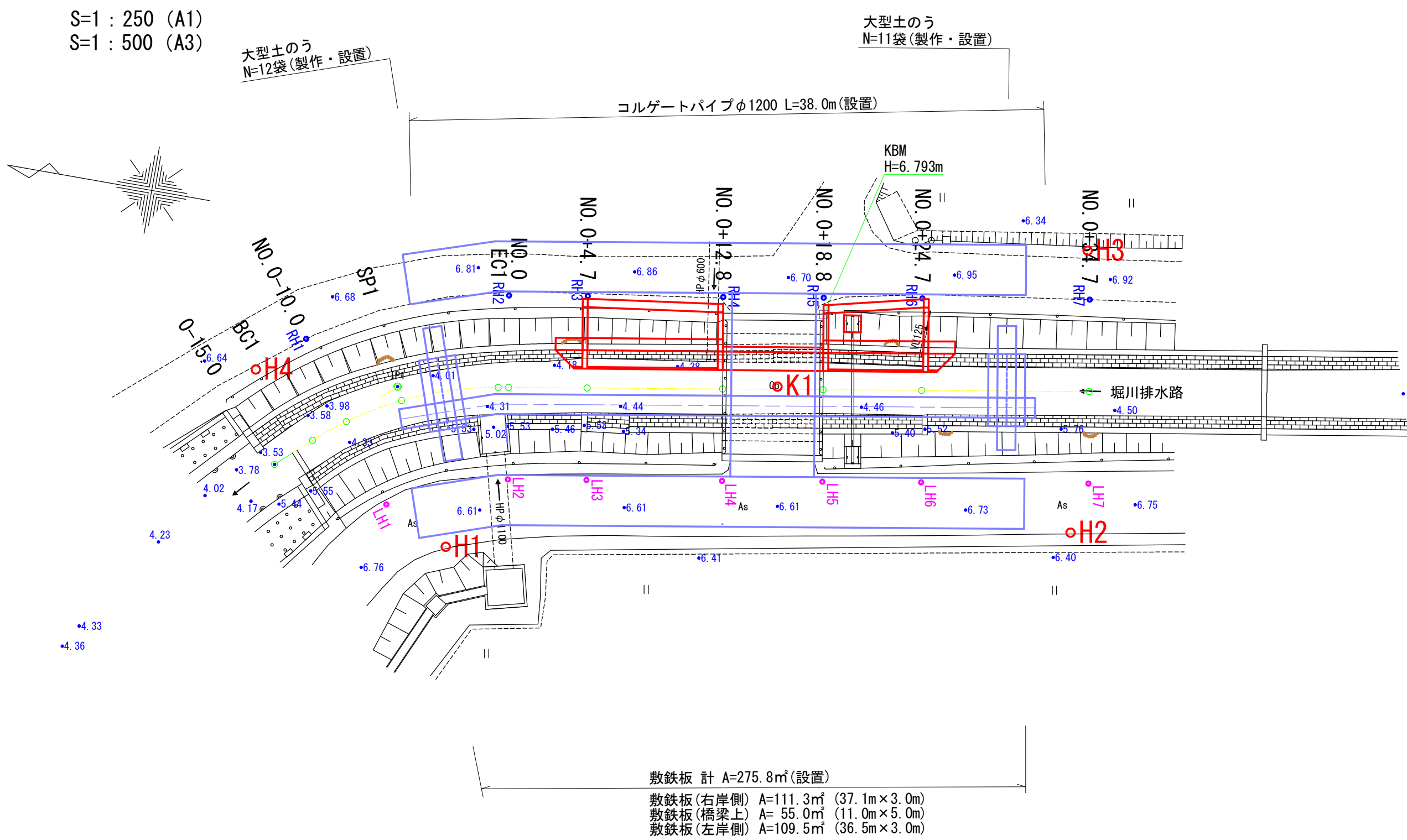
基礎工詳細図 S=1:20



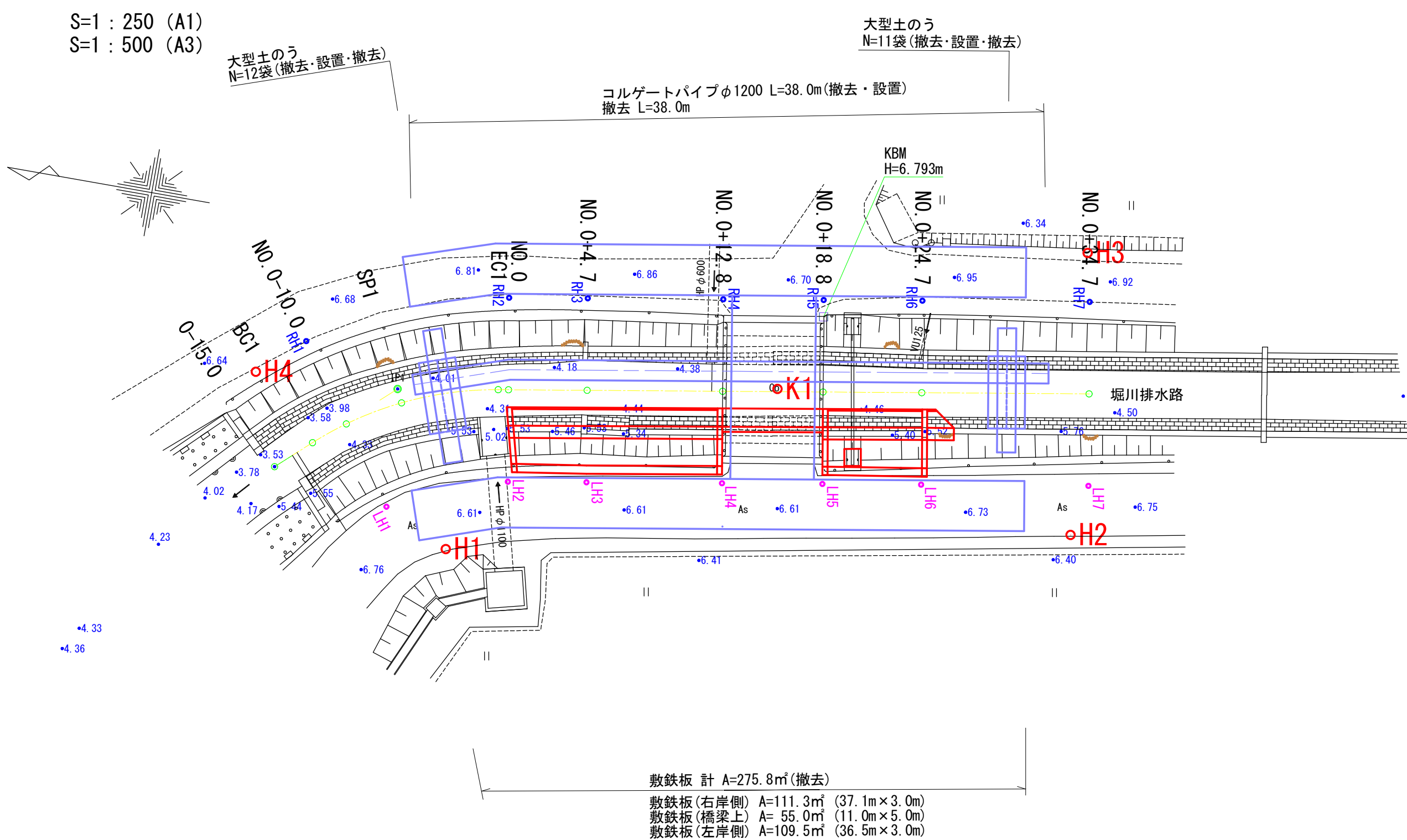
基礎コンクリート
コンクリート $A = 0.30 \times 0.10 + 0.40 \times 0.20 = 0.11\text{m}^2$
 $V = 0.110 \times (7.80+5.60+0.3 \times 4) = 1.61\text{m}^3$
型 枠 $A = (0.30+0.10+0.20) \times (7.80+5.60+0.3 \times 4) = 8.76\text{m}^2$
基面整正 $A = 0.50 \times (7.80+5.60+0.3 \times 4) = 7.30\text{m}^2$

令和7年度				
線 胎 内 町 高 畑 地 内 筋 胎 内 (市) 村				
普通河川新堀川護岸改修工事				
構 造 図 (右 岸)				
縮 尺	図 示	図面 5	業 の 4	
測 量	株式会社 岩測設計	令和 6年12月 日	主 任 技術者	
設 計	株式会社 岩測設計	令和 6年12月 日	主 任 技術者	
胎 内 市				

仮設図（右岸施工）

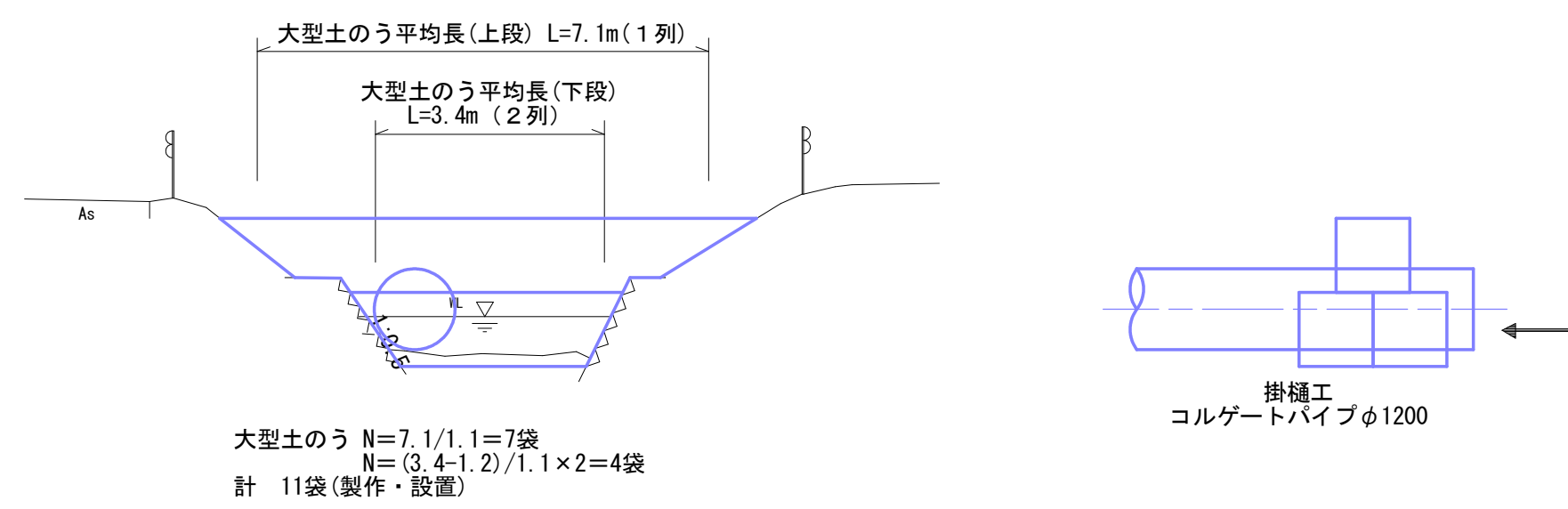


仮設図（左岸施工）



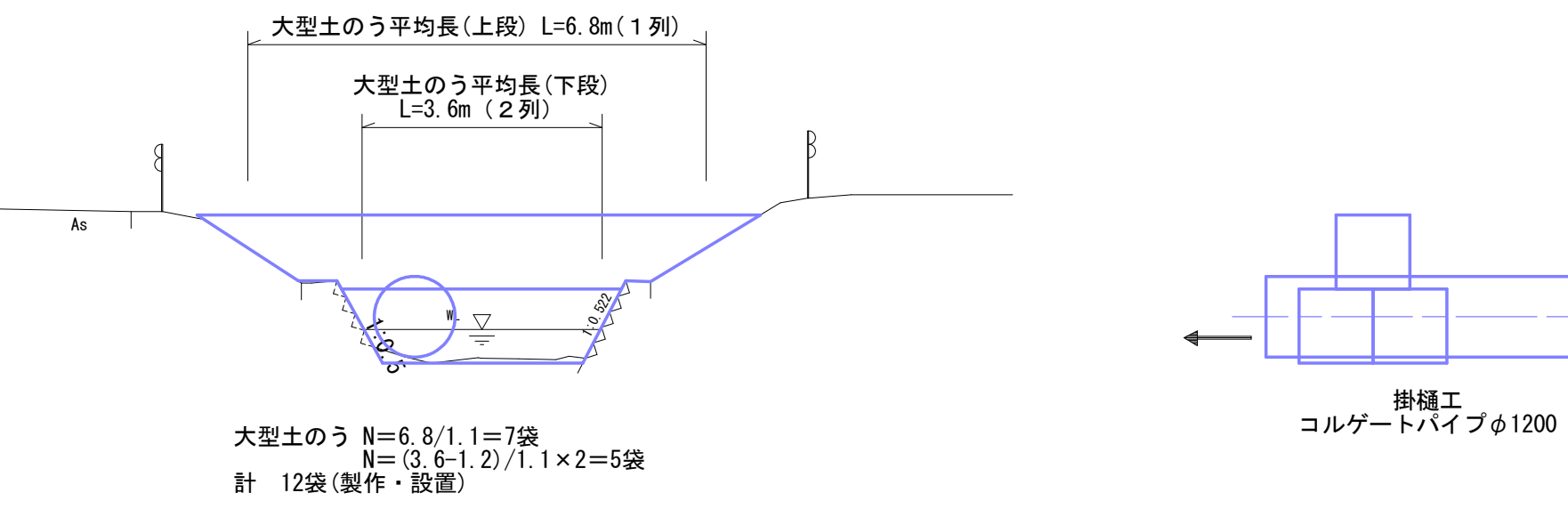
仮締切断面図（上流）

S=1 : 100 (A1)
S=1 : 200 (A3)



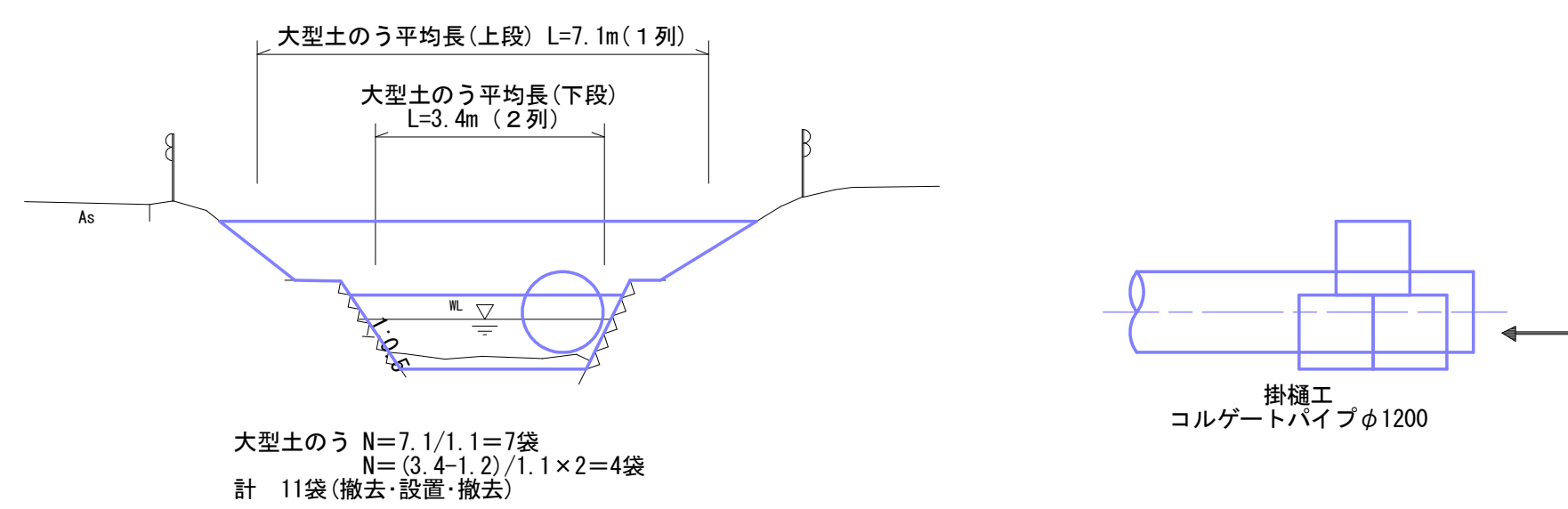
仮締切断面図（下流）

S=1 : 100 (A1)
S=1 : 200 (A3)



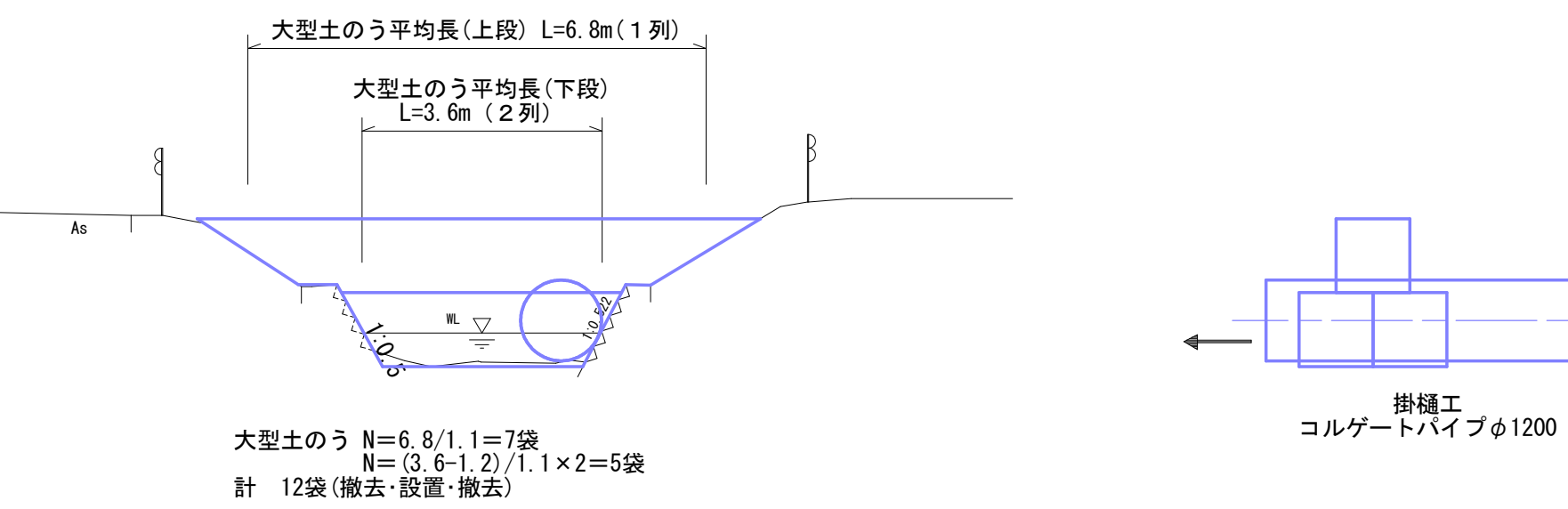
仮締切断面図（上流）

S=1 : 100 (A1)
S=1 : 200 (A3)



仮締切断面図（下流）

S=1 : 100 (A1)
S=1 : 200 (A3)



令和7年度				
線 胎 内 郡 町 高 畑 地 内 筋 (市) 村				
普通河川新堀川護岸改修工事				
仮 設 図				
縮 尺	図 示	図面全 5 葉の 5		
測 量	株式会社 岩測設計	令和 6年12月 日	主 任 技 術 者	
設 計	株式会社 岩測設計	令和 6年12月 日	主 任 技 術 者	
胎 内 市				